

国立大学法人 福島大学概要

NATIONAL UNIVERSITY CORPORATION
FUKUSHIMA UNIVERSITY OVERVIEW AND STATISTICS



2010



国立大学法人

福島大学

Fukushima University



【新生福島大学宣言】

福島大学は国立大学法人として、2学群4学類12学系の新制度として新たに出発しました。2005年4月、この新生福島大学に新入生を迎えるにあたり、福島大学の理念、教育、研究、社会貢献・地域貢献、大学運営の基本原則を宣言します。

福島大学の理念

(1) 自由・自治・自立の精神の尊重

福島大学は、自由、自治、自立の精神に基づき、大学の自律的運営が保障される高等教育機関として、その使命を果たします。

(2) 教育重視の人材育成大学

時代と社会のニーズに応える人材育成大学として社会に貢献する専門的職業人の育成をめざし、教育重視の大学として発展させていくとともに、市民に愛される大学として地域社会に密着する大学づくりを進めます。

(3) 文理融合の教育・研究の推進

人文科学、社会科学、自然科学の専門領域の旧来の枠組みのみにとらわれない文理融合の教育・研究を、柔軟な構造の下で推進します。

(4) グローバルに考え地域とともに歩む

海外姉妹校と教育・研究交流協定を締結し、海外留学制度の充実・外国人留学生の受け入れと交流を進め、国際的視野を深める教育の充実に努めます。社会人を積極的に受け入れ、地域における学習機会を拡大し、地域社会における諸問題に関する教育・研究の発展に寄与します。

教育一知の継承・人材育成

- (1) 自ら学び、主体的な人生設計と職業選択を行うことのできる自立した人間、社会に貢献し社会から評価される学生を育成するために、本学の少人数教育の伝統をさらに発展させ、きめ細かな教育を実践します。
- (2) 文理融合の教育を推進し、キャリア形成教育及び就職支援指導を充実させ、広い視野と豊かな創造力を有する専門的職業人を育成します。

研究一知の創造

- (1) 真理の探究に関わる基礎研究から科学技術と結合する目的型研究に至る卓越した知の創造に努め、新たな学術分野の開拓と技術移転や新産業の創出等、研究成果を積極的に社会に還元します。
- (2) 人文、社会、自然科学の学問領域や、基礎と応用などの研究の性格の差異にかかわらず、構成員が学問の自由と自主的・自律的な協力・共同をもって研究を進める環境を整備します。また萌芽的研究や若手研究者の育成に努め、常に新しさに挑戦し個性を引き出す研究体制を構築します。

社会貢献・地域貢献一知の還元

- (1) 大学が有する知的資源を積極的に地域社会に還元し、学術文化の継承発展とともに、教育・健康・福祉等生活基盤の整備充実に貢献します。そして東北・北関東の知の拠点として、世界に向けて発信していきます。
- (2) 地域に存在感ある大学づくりを進めるため、地域社会への貢献にとどまらず、日本・世界への貢献にまで視野を広げ、さらに産官民学連携の活動を効果的に推進し、わが国の産業・経済・社会・教育・文化の持続的な発展に総合的に貢献します。

大学運営

- (1) 大学の目標を達成するために、学生・院生、大学教職員、附属学校園教職員等全ての構成員が、男女共同参画の理念を踏まえ、それぞれの立場で大学の諸活動へ参画することを保障し、大学の民主的運営をめざします。全ての構成員は、相互に尊重し、大学の自治を発展させます。
- (2) 大学運営において、高い透明性をもたせ、全構成員及び社会の信頼が得られるように十分な説明責任を果たします。

自由で自律的な学びを重視する人材育成大学・福島大学プラン2015

—— 地域に根ざし、世界に羽ばたく —— 2007.1

地域に存在感ある福島大学

福島大学は、2004年に設置形態を国立大学から国立大学法人に変更するとともに、教育研究組織を学部学科制から学群学類学系制への編制替えにより、広い視野と豊かな創造力を有する専門的職業人を育成することを目指して、人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類・共生システム理工学類という4つの学域を創設し、少人数教育を基本とする自己デザイン領域・共通領域・文理融合型専門教育領域等のカリキュラムを整備することで、全国的にも挑戦的な地方大学として注目を集めている。

福島大学は、20世紀初めより福島県及び東北・北関東など東日本を中心とし、教員・公務員・経済人など地域社会及び産業界の発展の中心的な担い手を育成し、人材育成大学として大きな信頼を得てきているが、今後、理工学域から科学技術者を送り出すことで、地域社会及び産業界の総合的発展に貢献できるものと大きく期待されている。また、多くの外国人留学生の受け入れや、国際的な学術・学生交流協定に基づく学生及び教職員の交流は、グローバル時代の人材育成に幅と深みをもたらしている。

福島大学は、人文社会科学系の研究分野において多くの学術研究を発表しているだけでなく、教育実践総合センターの流れを汲む総合教育研究センターや東北経済研究所以来の伝統を持つ地域創造支援センター、生涯学習教育研究センターなどにおいて、地域社会経済と密着した研究が息づいており、こうした研究の蓄積は地域社会における知の拠点、文化の拠点を形成するとともに、地方自治体の政策形成や生涯学習、福利厚生にも寄与し、地域社会から「福大」の愛称で厚い信頼を得ている。

基本目標2015

21世紀において、福島大学は「グローバル・ユニバーシティ」として、地域社会に根ざしつつ世界に羽ばたくことのできる人材を育成すること、及び世界に発信するとともに地域社会発展のための学術文化拠点としての強化などが、これまで以上に求められることになる。

福島大学の2015年に向けての基本目標は、創造力の源泉である「自由で自律的な学び」を推進しつつ、多面的多元的な人材育成の要望に的確に応えることができるように、学士課程から大学院博士課程までの教育研究体制を整備・確立することである。

重点目標2015

大学院の創設・充実

理工学群に大学院博士課程を新設し、地域社会に存在感ある教育研究を遂行し、地域社会や産業界との信頼協力関係を確立する。同時に福島県における高等教育機関の教育研究を牽引する役割を引き続き果たすためにも、人文社会科学系大学院博士課程の設置を欠かすことはできない。

教育の質の向上

教育重視の人材育成に向けた教育の「質」の保証として「福大-スタンダード」を確立する。このためには、主体的学習・少人数教育を系統的に組むとともに、全学生が身に付けるべき教育水準の構築や国際交流協定校との交流を促進し、加えて学内外での学生の能力を飛躍的に向上させた教育経験に学びつつ教員の授業力や教育力の向上を図る。

特色ある研究の推進

特色ある分野での研究水準をさらに向上させる。本学は、環境問題・社会福祉・産業おこし等の地域づくりにかわる分野に特徴があるが、今後、各学域・各学系が連携する地域問題解決型の文理融合研究を推進する。そのためには、これまで以上に産官民学の地域連携と国際学術交流を活発化する。

地域連携の強化

在学生及び卒業生に「福大」プライドとアイデンティティを醸成し、市民・地域に一層開かれた大学を目指す。学内外の連携は、これまで同窓会が中心となっていたが、今後、教育・研究・人材・諸施設などに在学生や受験生や卒業生だけでなく、広く一般市民が気軽にアクセスでき、相互に連携・協力が可能となる仕組みをつくる。



「顔の見える大学」として

「研究成果を還元する教育重視の 人材育成大学」を目指す

学長 入戸野 修

President Osamu Nittono

世界の局所的変化が、瞬時に地球全体に反映されるグローバル化の時代となりました。こうした厳しい競争時代の中での国立大学法人化は、社会が知の創造・継承拠点としての国立大学の重要性を再認識し、その活動に期待を持ち始めたことを意味すると受け止めています。

本来、大学とは学術の中心として幅広い教養教育を含む質の高い教育と研究を合わせ行う場であり、学生に対する教育・指導を充実し、教授陣の研究成果を発し続けることが主な使命でありました。しかし、法人化後、大学の自律的な改革の推進が求められ、大学の使命として、教育・研究・社会貢献が要請されています。さまざまな評価に大学が適切に応えるためには、3つの使命のバランスを考慮した大学運営体制が大きな課題となっています。

これまで、大学人は社会を動かして来た政治・産業・経済の外に位置し、学問を純粋に楽しむ存在であるとの考えが主流でありました。ところが、何事にも透明性、自律性、そして社会の要請に応える時代になり、状況は大きく変わりました。専門知識を活かして得た研究データや研究成果の情報を一般の人にも提供することが、大学人の役割として期待されるようになりました。したがって、研究の成果を論文形式の公表ばかりでなく、映像などの可視化された情報形態、あるいは実際に体験して貰って知識を伝達する形態を取り入れるなどして、研究の意義に対する一般の人の理解を図る努力をすること、そして、地域社会の一員として一緒に行動し課題に取り組むことが求められています。それらの期待に応えるためには、まず、大学がどんな教育研究活動をしているかが、外から見える状態になっていなければなりません。「顔の見える大学」として、大学の持てる知財を公開し、さまざまな評価を受けることで研究の一層の進展も図られ、地域にも存在感があり、かつ信頼される大学に育つことができるのではと思っています。

自然環境に恵まれたキャンパスを持つ福島大学は、2学群4学類、4研究科体制の人文社会科学系と理工学系の学域がコンパクトに融合した特徴を、教育研究の両面でこれまで以上に活かすために、平成22年4月から共生システム理工学研究科博士後期課程を創設しました。福島大学は、今年度も平成17年4月に掲げた「新生福島大学宣言」の実現とそのさらなる展開に向けて策定した「2015プラン」に沿って、第二期中期目標・中期計画（2010～2016）を着実に実践し続けてまいります。

教育研究活動を通じて、福島県及び東北・北関東を中心とし、地域に存在感があり、全国的にも注目される「研究成果を還元する教育重視の人材育成大学」として発展すべく、今後とも更なる努力を重ねたいと思います。

目 次

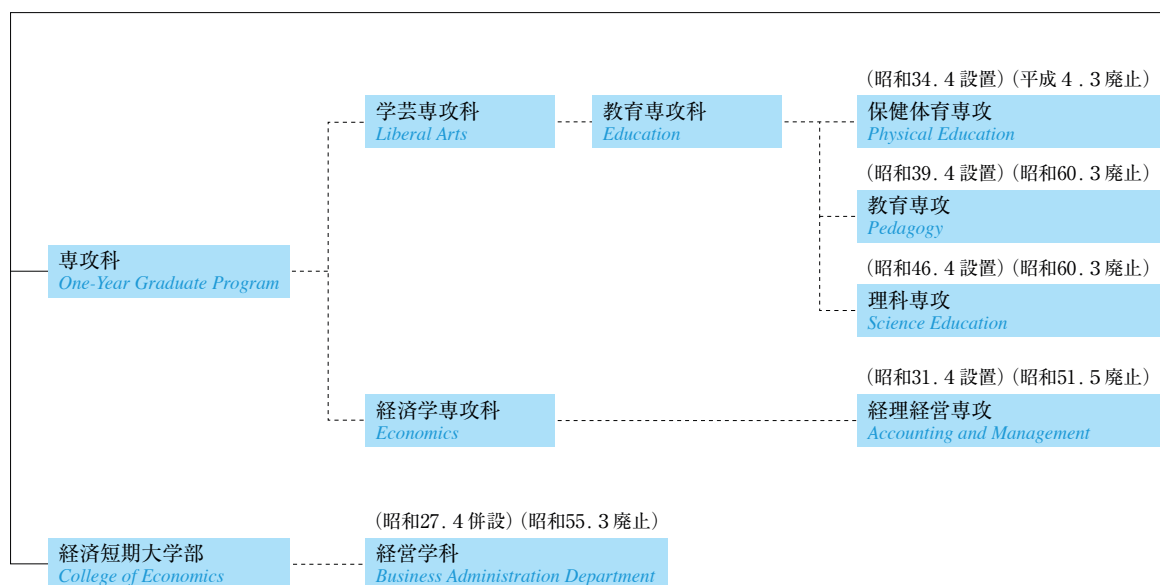
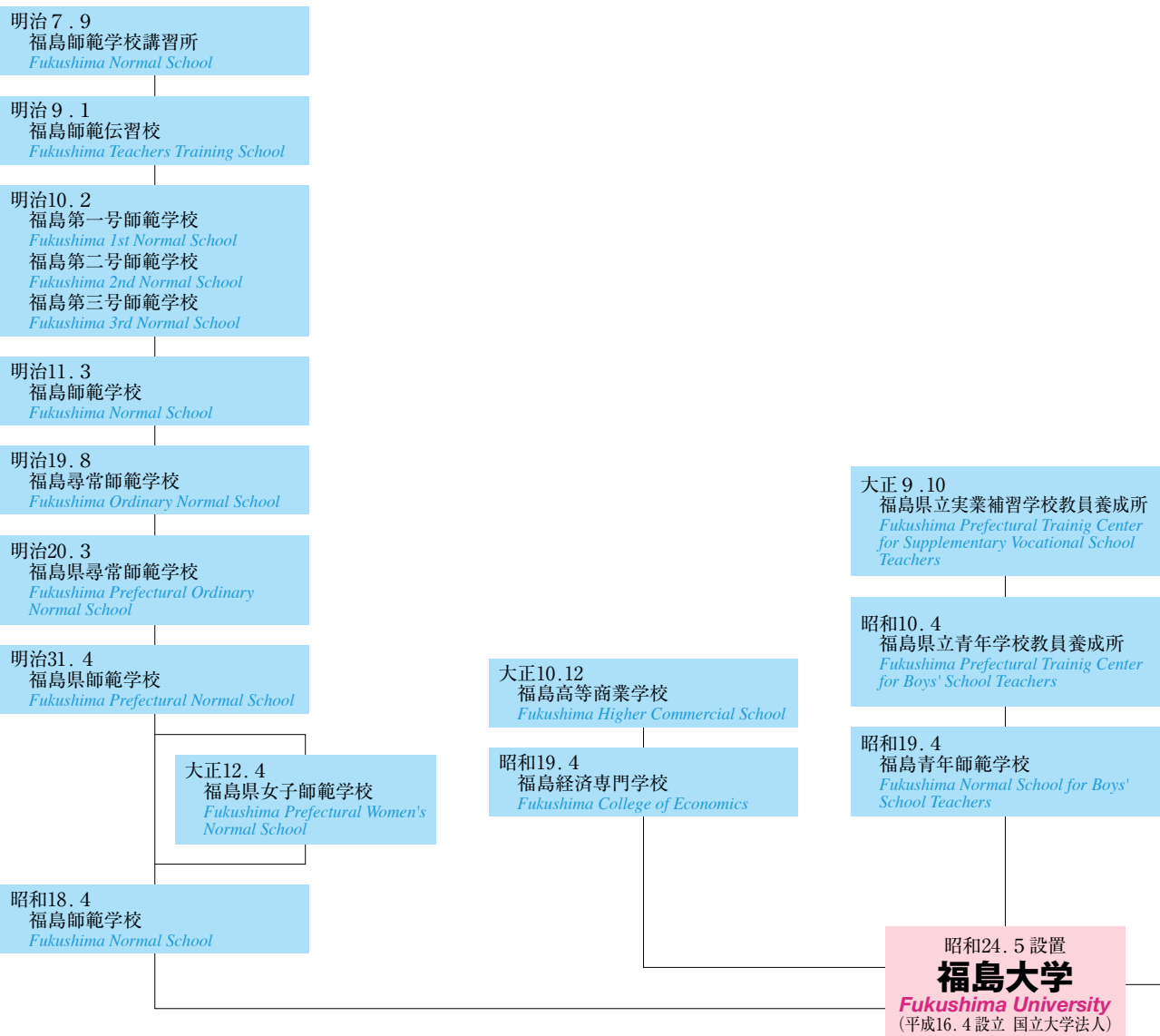
CONTENTS

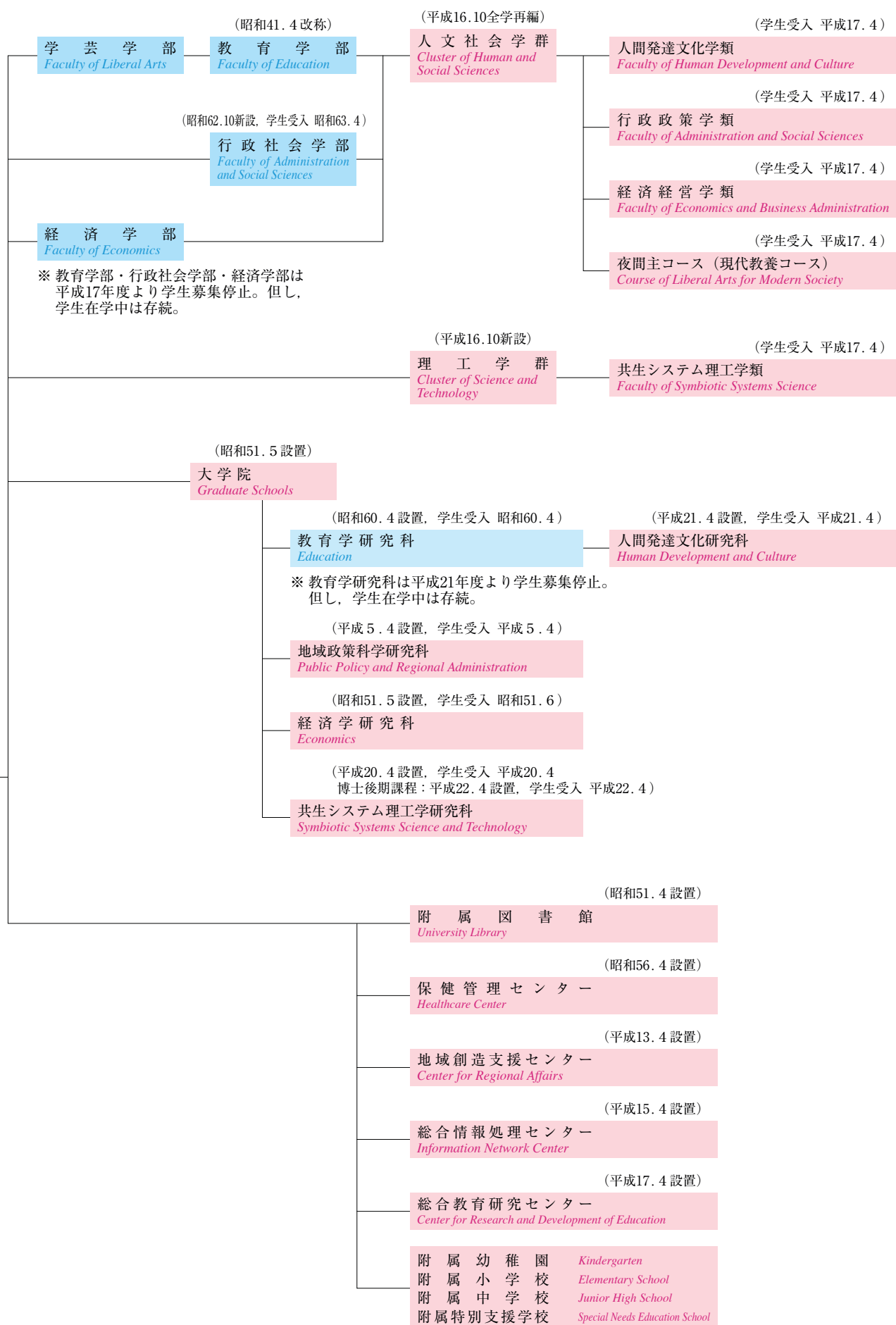
	ページ page	
1 沿 革 略	4	<i>Chronology</i>
2 組 織 機 構 図	6	<i>Organization</i>
3 運 営 組 織 図	6	<i>Governing Structure</i>
4 学群・学類・夜間主コース・学系	7	<i>Educational and Research Systems</i>
5 研 究 科	11	<i>Graduate Schools</i>
6 学 内 施 設 等	12	<i>Research Facilities</i>
7 学 術 刊 行 物	14	<i>Academic Publications</i>
8 サテライト等	15	<i>Satellite etc.</i>
9 歴 代 学 長	16	<i>Presidents</i>
10 役 職 員	16	<i>Administrators</i>
11 経営協議会委員	17	<i>Management Council</i>
12 教育研究評議会評議員	17	<i>Education and Research Council</i>
13 収入・支出決算額	18	<i>Closing Accounts : Revenue and Expenditure</i>
14 科学研究費補助金	18	<i>Grant-in-Aid for Scientific Research</i>
15 外 部 資 金	19	<i>Funds from Other Sources</i>
16 国 際 交 流	19	<i>Inter-University Friendship Treaties</i>
17 役 職 員 数	20	<i>Number of Faculty and Staff</i>
18 入学志願者及び入学者	20	<i>Number of Applicants and Enrolled Students</i>
19 学生の定員及び現員	21	<i>Number of Students</i>
20 卒業生数及び修了生数	22	<i>Number of Graduates</i>
21 卒業生就職状況	24	<i>Employment After Graduation</i>
22 外国人留学生数	26	<i>Number of International Students</i>
23 奨 学 生	26	<i>Scholarship Students</i>
24 附属学校の定員及び現員	27	<i>Off-Campus K-12 Schools</i>
25 国際交流会館	27	<i>International House</i>
26 学 生 寮	28	<i>Dormitories</i>
27 大 学 会 館	28	<i>University Refectory</i>
28 土地・建物面積	29	<i>Properties</i>
29 建 物 配 置 図	30	<i>Campus Map</i>
30 部局等の所在地案内図	32	<i>Location of Offices</i>
31 部局等の所在地及び電話番号	33	<i>Contact Addresses</i>



1 沿革 略

CHRONOLOGY



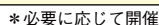


ORGANIZATION

3 2
運宮組織図



GOVERNING STRUCTURE



*必要に応じて開催

4 学群・学類・夜間主コース・学系

EDUCATIONAL AND RESEARCH SYSTEMS

学群・学類(教育組織 *Educational System*)

福島大学では、平成16年10月より教育組織と研究組織を分離した「学群・学類・学系制」を導入した。これまでの教育、行政社会、経済の3学部を人文社会学群と理工学群に再編し、人文社会学群に人間発達文化、行政政策、経済経営の3学類、理工学群に共生システム理工学類を設置し、17年4月から学生受入を開始した。また、人文社会学群には夜間主コース（現代教養コース）を設置している。

<人文社会学群> *Cluster of Human and Social Sciences*

人間発達文化学類 *Faculty of Human Development and Culture*



本学類は、人間の教育・発達とそれを支える文化の探究・創造に関心を持ち、直面する人間の教育・発達支援をめぐる現代的課題に積極的に貢献しようとする人材の育成を目的とする。学類はそうした多角的視点から人間の教育・発達支援に取り組む広義の教育者を養成するため、3専攻を置き教育を行う。即ち、人間の教育・発達を深く理解しその自立をサポートする教育的実践力と態度を育てる<人間発達専攻>、人間の教育・発達

の基盤となる地域教育・文化に対する幅広い知識と現代的課題に挑む問題意識や探究力の形成を目指す<文化探究専攻>、人間の身体や感性の可能性を追求し、スポーツ・芸術を通して地域教育・文化を創造し人間発達の支援に貢献する<スポーツ・芸術創造専攻>である。

本学類では、学校教員を初めとし、社会の各分野で新時代をリードする教育関係者、人間発達の支援者を養成する。教員免許状は、長い伝統と実績を誇る旧教育学部時代とほぼ同様に、小学校・中学校・高等学校・幼稚園・特別支援学校教員免許状等を取得することができる。学生ひとり一人の課題意識や将来の志望にしたがい、それぞれ「学習クラス」に所属し、アドバイザー教員の支援を受けながら自らの意思による「自己カリキュラム」を組むことができる教育システムが学生教育の基本となっている。さらに、複数教員による手厚いサポート体制を採り、学校教員を目指す人も、それだけでなく社会のさまざまな分野で活躍する広義の教育者・発達支援者を目指す人も、それぞれ、その志望に対応した実践的な学びを実現させる教育カリキュラムを整備している。

行政政策学類 *Faculty of Administration and Social Sciences*



本学類は法学・政治学と社会学を軸とする学際的な教育と研究を行うことによって「公共的な精神を有した地域社会の担い手を育成すること」を学類の教育目標に位置づけている。本学類は、法学専攻、地域と行政専攻、社会と文化専攻の3つの専攻を立て、専門性と学際性の両立をはかっている。

21世紀は「地方の時代」と叫ばれて久しいが、地方分権化が進む一方で、自治体の財政問題、少子高齢化、過疎化などの地域社会の課題は山積している。本学類（前身は行政社会学部）は、これまで

多数の地方公務員（県職員、市町村職員）、国家公務員（裁判所事務官、国税専門官を含む）、公共部門の担い手、民間企業人等を輩出しており、グローバルな視点を持ちながら、地域社会に根ざした優れた人材を育成している。

経済経営学類 *Faculty of Economics and Business Administration*



前身である旧制福島高等商業学校、および経済学部（経済学部の歴史と伝統を踏まえ、社会に役立つ専門的職業人を送り出すため、カリキュラムの面では、以下の特徴を有する。経済経営の基礎知識（経済経営リテラシー）に関わる科目（統計情報処理、簿記、経済用語の基礎等）の必修化、調査や実習の重視、外国語教育の充実、きめ細かな履修指導などである。

経済経営の基礎的学習の後、2年生の後期からは専攻に所属することになる。専攻は以下の3つである。(1)経済分析のための理論と

分析手法を身につける「経済分析専攻」、(2)地域経済・地域社会の諸問題を学ぶ〈地域経済政策コース〉と現代世界の共通性と多様性を学ぶ〈国際比較経済コース〉からなる「国際地域経済専攻」、(3)企業の経営戦略を実践的に身につける〈ビジネス・マネジメントコース〉と主として会計学を中心に学習する〈ビジネス・アカウンティングコース〉からなる「企業経営専攻」である。

夜間主コース(現代教養コース *Course of Liberal Arts for Modern Society*)

福島大学における社会人教育の実績と成果を踏まえて、社会人の新たな学習ニーズに対応するため、福島大学では、平成16年10月の全学再編を機に人文社会学群の夜間主コースとして「現代教養コース」が設置された。コースの中には、人間発達文化学類に対応する「文化教養モデル」、行政政策学類に対応する「法政策モデル」「コミュニティ共生モデル」、経済経営学類に対応する「ビジネス探求モデル」の、4つの履修モデルがある。学生は、一年次には3学類の教員が担当する3つの「教養演習」を受講し、さらに二年次には、4モデルに対応する4つの「基礎演習」を履修しつつ、いずれかのモデルを選択して学習する。履修基準は、緩やかに設定されており、昼間開講の開放科目など、原則として大学全体の科目の中から希望に応じて受講できる。

<理 工 学 群> *Cluster of Science and Technology*

共生システム理工学類 *Faculty of Symbiotic Systems Science*



共生システム理工学類は、21世紀の課題を解決し、私たちが安心・安全に生活するために、これまでの学問体系にはない理学・工学・人文社会科学を融合した「共生の科学・技術」の構築を目指している。既存の学問域を融合したシステム思考のもとに「人と環境の共生」「人と産業の共生」「産業と環境の共生」の3領域で教育研究を展開する。

「人間支援システム専攻」では、人理解を中心とした、人支援の科学を発展させる。「産業システム

工学専攻」では、環境との共生を図り、持続循環型産業システム科学を発展させる。「環境システムマネジメント専攻」では、自然資源の保全・浄化・管理計画の科学を発展させる。また、本学類に対応した共生システム理工学研究科（修士課程）を2008（平成20）年4月に開設し、2010（平成22）年4月には博士課程の設置を行い、高度専門職業人・研究者の育成を目指している。



学系 Researchers' Department (研究組織 Research System)

12の研究組織「学系」が組織され、全ての教員はその専門領域によりいずれかの学系に所属して研究活動に従事している。学系は各教員の日常的な研究の基盤組織であるとともに、複数学系の連携、学類教育との連携、近隣大学の教員との研究協力、地域社会のニーズを踏まえた多種多様な研究プロジェクト、国際的な研究者連携などを展開し、福島大学の研究水準の維持・向上と地域貢献に寄与している。

人間・心理学系 Human Sciences

多分野の研究者による共同プロジェクトを発足させ、人間存在の多角的・総合的な理解と、発達・教育・福祉の諸問題への有効な方策を探究する。

経済学系 Economics

市場経済のシステムとパフォーマンス、世界経済・日本経済・地域経済の再生プログラム、グローバリゼーションと国民経済の変容を研究する。

文学・芸術学系 Arts and Literature

文学・美術・音楽の近代化の研究、東アジアの文化と教育の比較論的研究、まちづくりと芸術プロジェクトの連携の研究を進め、地域還元する。

経営学系 Business Administration

「グローバリゼーションとわが国企業のあり方」の研究テーマで国際交流提携校との共同研究による国際経営比較を行い、研究成果を公表する。

健康・運動学系 Health and Sports Sciences

現代を生きる全ての人間に必要な「身体リテラシー」に関して、スタッフの多様な専門性を生かし、研究と教育に取り組んでいる。

数理・情報学系 Mathematics and Information Technology

本学系では研究会を立ち上げ、お互いの研究内容を紹介したり、研究上の交流を深めている。また、プロジェクト研究として、地域における工場間の連携による産業活力創出について調査研究を予定している。

外国語・外国文化学系 Foreign Languages and Cultures

各国の言語・文化等について共同研究を追求し、個人研究も含めた成果を公表するとともに、地域還元の一環として地域社会の諸活動を支援する。

機械・電子学系 Mechanical and Electrical Engineering

メカトロニクス技術と心理学・生理学の知見を融合することにより、安全安心で快適な生活を実現するための新しいシステムを開発する。

法律・政治学系 Law and Politics

地域行政組織や社会的諸集団が直面する再編と改革の課題や新たな地域での役割と在り様に関して、地域研究団体と協力して総合的研究を行う。

物質・エネルギー学系 Physical and Energy Sciences

材料・資源・エネルギーの観点から、機能性物質の創製および応用研究を行うとともに、地域の技術者・研究者との産官学連携も目指す。

社会・歴史学系 History and Society

「地域社会の総合的研究」。社会学、歴史学の方法で、地域社会の構造と変動につき研究する。共同研究を行い、成果は地域社会と共有したい。

生命・環境学系 Life and Environmental Sciences

生命の多様性に関する研究、自然環境や人間活動の総体としての社会環境に関する研究などを通して豊かな環境を形成する方法の構築を目指す。

人間発達文化研究科 *Graduate School of Human Development and Culture*

人間発達文化研究科は、多様な現代的教育課題に対応するため、今日、必要とされる高度な知識・技術を持って人材育成を促進させる＜人材育成のエキスパート＞を養成していくことを目的とする。同研究科は3専攻・9領域から構成されている。具体的には、教職教育専攻では学校教育領域、カリキュラム開発領域が置かれ、いわゆる教職大学院の機能をも視野に入れ、地域に開かれた学校において多様なリソースを活用できる＜エキスパート教員＞を養成する。次に、地域文化創造専攻には、日英言語文化領域、地域生活文化領域、数理科学領域、スポーツ健康科学領域、芸術文化領域が置かれる。同専攻では、修士レベルの文化的専門性を基盤に地域社会の多様な諸課題を解決するために必要な学際的コーディネート力を獲得し、さらにその力を次世代の創出に不可欠な人材育成力へと連動させる＜地域支援エキスパート＞を養成する。そして、学校臨床心理専攻には、臨床心理領域、学校福祉臨床領域が置かれ、自立支援・発達支援・社会支援の専門的知識とスキルを持つ＜発達支援エキスパート＞を養成する。いずれの専攻も学類からの進学者の教育とともに、県教育委員会の協力のもと現職教員研修の場としても機能し地域社会に貢献する。とくに、学校臨床心理専攻では昼夜開講制を取り、郡山市、いわき市、会津若松市に開設される遠隔教室を活用し社会人を含め多くの学生が研究を進めている。

地域政策科学研究科 *Graduate School of Public Policy and Regional Administration*

地域政策科学研究科は、行政社会学部を基礎に、より高度の専門的職業人の養成を目的として、1993（平成5）年4月に発足。従来のような伝統的学問領域の研究者養成を直接の目的とした大学院とは異なり、以下のような特色がある。

● 地域政策の考究

地域社会のかかえる諸問題の把握、その解決策としての政策課題を提起する力量の形成、及びその政策課題の政治・行政過程における具体化を学問的に考察。

● 昼夜開講制と社会人特別枠

定員の約半数を社会人特別枠にあて、社会人院生が学びやすいよう昼夜開講制を採用。

経済学研究科 *Graduate School of Economics*

経済学研究科は経済学・経営学の専門学識と研究能力を修得した高度職業人を養成することをめざし、経済学専攻と経営学専攻の2専攻・4コースから成り立っている。

2010年度から、新カリキュラムとして、主に社会人を念頭においた実務的・応用的能力の育成を主とする「実務家・特定課題研究」モデルを新規に設定した。この履修モデルの特徴は、修士論文を必修の修了要件とはせず、企業などに勤めている社会人がレポート作成や調査などの実習を積み重ね、職業経験・実務経験などと関連した特定課題について研究レポートを作成して修了するモデルで、従来の修士論文を執筆するモデルと並んでおり、適性に応じてどちらかの履修モデルを選択することになる。

そのほか、社会人のリカレント教育に対応すべく、郡山教室での開講や、昼夜開講体制、長期履修制度も整備し、またビジネス・経済分野での最前線で活躍されている外部講師による講義科目の充実も図っている。

共生システム理工学研究科

Graduate School of Symbiotic Systems Science and Technology

共生システム理工学研究科は、人・産業・環境の共生を新たな枠組みの学問体系で捉えるシステム科学を基盤とし、21世紀の複雑な課題の解決に実践的に貢献できる高度専門職業人・研究者を育成することを目標に掲げて、2008（平成20）年4月に、共生システム理工学専攻の中に5分野（人間・機械システム、産業システム、環境システム、数理・情報科学、物質科学）を設けて開設した。さらに、2010（平成22）年4月には、博士後期課程を開設し、3領域（共生機械システム、産業共生システム、環境共生システム）を設けて、それぞれの分野・領域の連携や実務家等を入れた研究プロジェクトの実施を通じて、新たな課題の解決に対応できる実践的な人材を育成する教育研究体制を採用している。

6 学内施設等

RESEARCH FACILITIES

附属図書館 UNIVERSITY LIBRARY

蔵書数 BOOKS AND PERIODICALS

2010. 3. 31

和書 Domestic	洋書 Foreign	計 Total	雑誌 Periodicals		
			和書 Domestic	洋書 Foreign	計 Total
617,074	226,748	843,822	10,159	3,034	13,193

平成21年度利用状況 UTILIZATION

区 分 Division	人 数 Persons		冊 数 Volumes	
	年 間 per year	一日平均 per day	年 間 per year	一日平均 per day
館外貸出 Loan	18,446	53.9	45,912	134.2
学類学生 Undergraduates	14,354	42.0	31,676	92.6
大学院学生 Graduate Students	1,838	5.4	5,723	16.7
教職員 Faculty and Staff	1,406	4.1	6,054	17.7
学外者 External Users	848	2.5	2,459	7.2
入館者数 Number of Visitors	281,954	824.4		

開館日数 342日 Open 342 days
(内土曜日 48日) Saturday 48 days
(内日曜日 46日) Sunday 46 days
(内祝日 13日) Public holiday 13 days

主なコレクション MAIN COLLECTION

文 庫 Book collections

大塚久雄文庫 The Hisao Otsuka Collection

故大塚久雄先生旧蔵の図書・雑誌・資料を受贈。その数、合わせて図書6,058冊、雑誌約212タイトル、抜刷約1,682点、その他、ノート、原稿、講演テープ、色紙、写真、住所録等個人資料一山。

今野源八郎旧蔵書 The Genpachiro Konno Collection

故今野源八郎先生旧蔵の図書・雑誌・資料を受贈。その数、和洋合わせて図書4,455冊、雑誌294タイトル、資料13,553点、その他、パンフレット、リーフレット、地図、抜刷、コピーなど一山。その他、藤本文庫、藤田文庫、栗原文庫、二宮文庫、大森文庫、川村重和教授旧蔵書、松井秀親教授旧蔵書、三宅皓士教授旧蔵書、岡本友孝教授旧蔵書、佐藤恒久教授旧蔵書、珠玖拓治教授旧蔵書等。

大型コレクション Large collection

〔19～20世紀ロシア・ソビエト研究稀覯資料集〕
19th-20th century Russian and Soviet rare materials collection

〔ロシア帝国・ソビエト連邦法令集〕
Collection of laws and ordinances of the Russian Empire and Soviet Union

〔帝政ロシア及び現代ソビエト社会・経済研究第1部、同第2部〕
Imperial Russian government and contemporary Soviet society: Economic research part 1 and 2

〔体育教育の歴史〕
A collection of rare books in the history of physical education. EDUCATION FOR HEALTH & PUBLIC WELFARE; from the "survival of the fittest" to "fitting the many to survive"



附属図書館
University Library



閲覧室
Open Stack Reading Room

保健管理センター Healthcare Center



1981（昭56）年4月に設置され、1982（昭57）年3月に専用の建物が竣工。同年4月より本格的に業務が開始された。本センターでは、学生および教職員の健康の保持増進を図るために、保健管理に関する専門業務を行っている。具体的には、保健管理計画の企画及び立案、定期及び臨時の健康診断、精神的及び身体的健康相談、外傷・急病の応急処置、カウンセリングなどである。

地域創造支援センター(CERA) Center for Regional Affairs



2001（平13）年4月に大学における研究や教育の成果等の知的財産を地域の活性化や広い専門分野にわたる優れた人材の育成に役立てていくことを目的として設置された本センターは、2008（平20）年4月より、教育面における社会貢献である「生涯学習活動」を推進するために1995（平7）年4月に設置された生涯学習教育研究センターと統合し、新たな地域創造支援センターとして生まれ変わった。

新たな知の創造を目指して地域と大学との協働・連携を推進するセンターとして、共同・受託研究、技術・経営相談、地域活性化フォーラムの開催、地域の経済社会

に関する調査研究及び資料収集などを組織的に行うとともに市民向けに開講する「公開講座」や正規授業を市民一般にも開放する「公開授業」に関する全体的な企画運営や広報及び自治体が計画する講座事業への助言や学内教員の派遣等を行っている。また、旧植民地資料や松川事件関係資料など貴重な資料を保有し、公開している。

総合情報処理センター Information Network Center



学術研究・情報教育の高度化・多様化、社会における一層の情報化進展に対応するために「情報処理センター」が1987（昭62）年に設置され、その後更に教育研究・地域連携のための情報発信など多様な役割を担うべく2003（平15）年に名称を変更した。この施設には、5つの演習室と334台のパソコン、自習用のコーナーやネットワーク構築実習及び実験を行う情報実験室がある。

総合教育研究センター Center for Research and Development of Education



旧教育学部附属教育実践総合センターを拡充・改組して、「教育改革に関する調査・研究を行なうとともに、本学の教育活動及び教育支援活動を総合的に支援する」ことを目的に、2005（平17）年4月に設置した。

FD（Faculty Development）、キャリア開発教育研究、教職履修、教育相談（附属臨床心理・教育相談室を併設）、現職研修の5部門と教育企画室を有する組織となり、主な業務として、教育活動の質の維持・向上・改善、キャリア開発及び就職支援、全学の教師志望者への支援、教育現場等からの教育相談、現職教職員研修及び学校教育関係機関との連携、その他センターの目的を達成するために必要な業務等を行う。

7 学術刊行物

ACADEMIC PUBLICATIONS

2010. 5. 1

部 局 等 <i>Division</i>	刊 行 物 名 <i>Name</i>	年発行回数 <i>Issues per year</i>
福 島 大 学 <i>Fukushima University</i>	福 島 大 学 研 究 年 報 <i>Annual Report of Fukushima University</i>	1 回
人 間 発 達 文 化 学 類 <i>Faculty of Human Development and Culture</i>	福島大学人間発達文化学類論集(人文科学部門) <i>Bulletin of The Faculty of Human Development and Culture (Liberal Arts)</i>	2 回
	〃 (社会科学部門) <i>(Social Sciences)</i>	2 回
	〃 (教育・心理学部門) <i>(Education・Psychology)</i>	2 回
	〃 (自然科学部門) <i>(Natural Sciences)</i>	2 回
行 政 政 策 学 類 <i>Faculty of Administration and Social Sciences</i>	行 政 社 会 論 集 <i>The Journal of Administration and Social Sciences</i>	4 回
経 済 経 営 学 類 <i>Faculty of Economics and Business Administration</i>	商 学 論 集 <i>Journal of Commerce, Economics and Economic History</i>	4 回
保 健 管 理 セ ン タ ー <i>Healthcare Center</i>	福島大学保健管理センター紀要 <i>Bulletin of the Healthcare Center</i>	1 回
地 域 創 造 支 援 セ ン タ ー <i>Center for Regional Affairs</i>	地域創造支援センター年報 <i>Annual Report of Center for Regional Affairs</i>	1 回
	福 島 大 学 地 域 創 造 <i>Fukushima University Journal of Regional Affairs</i>	2 回
総 合 教 育 研 究 セ ン タ ー <i>Center for Research and Development of Education</i>	総合教育研究センター紀要 <i>Bulletin of Center for Research and Development of Education</i>	2 回



8 サテライト等

SATELLITE ETC.

街なかランチ舟場 *Machinaka Branch FUNABA*



街なかランチ舟場は、平成21年10月1日、福島市舟場町の職員会館を改修し、教職員の福利厚生施設及び地域との連携を推進する拠点施設として設置され、以下の事業を行っています。

- 地域社会、地域住民の福祉・文化の向上を支援
 - 市民向けの公開講座やセミナーなどを開講
 - 市民からの臨床心理・教育相談に対応
- 地域振興・産業の振興を支援
 - 産業界や地域との共同研究などを実施
 - 技術相談・経営相談などに対応
 - 産学連携研究会・産学連携セミナーを実施



サテライト教室 *Satellite Lecture Rooms*

大学院・人間発達文化研究科（学校臨床心理専攻）のみ夜間遠隔授業を行っており、平成22年度も郡山市・会津若松市・いわき市のサテライト教室の開講を予定しています。受講生は夜間（火～木：午後6時以降）に双方向のテレビ会議システムを利用した授業を受けることができ、科目等履修生としての受講も可能です。

CERA リエゾン・オフィス *CERA Liaison Office*

福島市内の「街なかランチ舟場」にリエゾン・オフィスを設け、福島大学と地域社会との間により密接な連携・協働・交流関係を築く場所として、『産・官・民・学』連携を目指し、リエゾン（橋渡し）活動を行っています。地域の方々気軽に立ち寄れる雰囲気づくりをしています。

福島大学産官学連携研究室（福島県ハイテクプラザ2階）

Fukushima University industry, government and academic liaison Research Office (Second floor of Fukushima Technology Centre)

福島県ハイテクプラザとの連携による共同研究や産官学連携による新技術開発など、共生システム理工学類教員を中心とする研究内容発表や技術相談の実施、地域創造支援センター（CERA）専任教員や産官学連携コーディネーターなどによる教員研究シーズ紹介、地域の方々からの共同研究・技術相談や経営相談受付を行っています。

福島大学東京連絡事務所（東京都渋谷区）

Fukushima University Tokyo Liaison Office (Shibuya Ward, Tokyo)

本学学生が首都圏での就職活動やゼミ活動の連絡場所として、また、入試広報等の活動拠点とする目的のため、福島大学信陵同窓会東京信陵会「信陵会館」内に平成18年4月1日に開設しました。

喜多方市産学官連携室（喜多方市熱塩加納総合支所）

Kitakata Industry, Government and Academic Liaison Chamber (Atsushio-kanou General Branch Office of Kitakata City)

喜多方市との協定に基づき、産学官連携事業、地域産業の振興、産業人材の育成事業等の目的のため喜多方市熱塩加納総合支所（住所：喜多方市熱塩加納町相田字大森5000）にある「産学官連携室」を県内の大学等で利用しています。

9 歴代学長

PRESIDENTS

西 沢 喜洋芽 NISHIZAWA Kiyome	昭24. 5 .31 May. 31, 1949	～ 昭29. 2 .17 Feb. 17, 1954	渡 辺 源次郎 WATANABE Genjiro	昭54. 2 .16 Feb. 16, 1979	～ 昭56. 2 .15 Feb. 15, 1981
阿 部 久 次 ABE Kyuji	昭29. 2 .17 Feb. 17, 1954	～ 昭32. 2 .16 Feb. 16, 1957	伊 藤 巳喜夫 ITO Mikio	昭56. 2 .16 Feb. 16, 1981	～ 昭59. 2 .15 Feb. 15, 1984
阿 部 久 次 ABE Kyuji	昭32. 2 .17 Feb. 17, 1957	～ 昭35. 2 .16 Feb. 16, 1960	山 田 舜 YAMADA Akira	昭59. 2 .16 Feb. 16, 1984	～ 昭62. 2 .15 Feb. 15, 1987
阿 部 久 次 ABE Kyuji	昭35. 2 .17 Feb. 17, 1960	～ 昭37. 10.30 Oct. 30, 1962	山 田 舜 YAMADA Akira	昭62. 2 .16 Feb. 16, 1987	～ 平元. 2 .15 Feb. 15, 1989
服 部 英太郎 HATTORI Eitaro	昭37. 10.30 Oct. 30, 1962	～ 昭40. 10.29 Oct. 29, 1965	篠 笥 憲 爾 SASAKI Kenji	平元. 2 .16 Feb. 16, 1989	～ 平4. 2 .15 Feb. 15, 1992
服 部 英太郎 HATTORI Eitaro	昭40. 10.30 Oct. 30, 1965	～ 昭40. 12.20 Dec. 20, 1965	星 埜 惇 HOSHINO Atsushi	平4. 2 .16 Feb. 16, 1992	～ 平7. 2 .15 Feb. 15, 1995
平 井 博 (事務取扱) HIRAI Hiroshi (acting)	昭40. 12.20 Dec. 20, 1965	～ 昭41. 2 .18 Feb. 18, 1966	吉 原 泰 助 YOSHIHARA Taisuke	平7. 2 .16 Feb. 16, 1995	～ 平10. 2 .15 Feb. 15, 1998
海 後 勝 雄 KAIGO Katsuo	昭41. 2 .18 Feb. 18, 1966	～ 昭43. 10.15 Oct. 15, 1968	吉 原 泰 助 YOSHIHARA Taisuke	平10. 2 .16 Feb. 16, 1998	～ 平12. 2 .15 Feb. 15, 2000
玉 山 勇 (事務取扱) TAMAYAMA Isamu (acting)	昭43. 10.15 Oct. 15, 1968	～ 昭44. 12. 4 Dec. 4, 1969	吉 原 泰 助 YOSHIHARA Taisuke	平12. 2 .16 Feb. 16, 2000	～ 平14. 2 .15 Feb. 15, 2002
野 村 正 次 (事務取扱) NOMURA Masaji (acting)	昭44. 12. 4 Dec. 4, 1969	～ 昭46. 3 .31 Mar. 31, 1971	白 井 嘉 一 USUI Yoshikazu	平14. 2 .16 Feb. 16, 2002	～ 平18. 3 .31 Mar. 31, 2006
安 田 初 雄 (事務取扱) YASUDA Hatsuo (acting)	昭46. 4 .1 Apr. 1, 1971	～ 昭48. 2 .16 Feb. 16, 1973	今 野 順 夫 KONNO Toshio	平18. 4 .1 Apr. 1, 2006	～ 平22. 3 .31 Mar. 31, 2010
玉 山 勇 TAMAYAMA Isamu	昭48. 2 .16 Feb. 16, 1973	～ 昭51. 2 .15 Feb. 15, 1976	入 戸 野 修 NITTONO Osamu	平22. 4 .1 Apr. 1, 2010	～
渡 辺 源次郎 WATANABE Genjiro	昭51. 2 .16 Feb. 16, 1976	～ 昭54. 2 .15 Feb. 15, 1979			

10 役 職 員

ADMINISTRATORS

学 長	入 戸 野 修	President	NITTONO Osamu
監 事	田 原 博 人	Auditor	TABARA Hiroto
理事・副学長	高 橋 宏 和	Executive Director・Vice President	TAKAHASHI Hirokazu
	渡 邊 明		WATANABE Akira
	清 水 修 二		SHIMIZU shuji
理 事	中 村 民 雄	Executive Director	NAKAMURA Tamio
副 学 長	齊 藤 光 男	Vice President	SAITO Mitsuo
	高 橋 隆 行		TAKAHASHI Takayuki
	新 谷 崇 一		ARAYA Shuichi
人文社会学群		Cluster of Human and Social Sciences	
学 群 長	中 田 スウラ	Provost	NAKATA Sura
人間発達文化学類		Faculty of Human Development and Culture	
学 類 長	中 田 スウラ	Dean	NAKATA Sura
行政政策学類		Faculty of Administration and Social Sciences	
学 類 長	塩 谷 弘 康	Dean	SHIOYA Hiroyasu
経済経営学類		Faculty of Economics and Business Administration	
学 類 長	飯 島 充 男	Dean	IJIMA Mitsuo
理 工 学 群		Cluster of Science and Technology	
学 群 長	石 原 正	Provost	ISHIHARA Tadashi
共生システム理工学類		Faculty of Symbiotic Systems Science	
学 類 長	石 原 正	Dean	ISHIHARA Tadashi
学 系 (12学系)		Researchers' Department	
統括学系長	西 川 和 明	Chair	NISHIKAWA Kazuaki
附属幼稚園長	深 倉 和 明	Kindergarten Principal	FUKAKURA Kazuaki
附属小学校長	衛 藤 安 治	Elementary School Principal	ETO Yasuharu
附属中学校長	白 石 豊	Junior High School Principal	SHIRAISHI Yutaka
附属特別支援学校長	金 谷 昌 治	Special Needs Education School Principal	KANAYA Masaharu
附 属 図 書 館		University Library	
館 長	高 橋 隆 行	Director	TAKAHASHI Takayuki
保健管理センター		Healthcare Center	
所 長	渡 辺 厚	Director	WATANABE Atsushi
地域創造支援センター		Center for Regional Affairs	
センター長	新 谷 崇 一	Director	ARAYA Shuichi
総合情報処理センター		Information Network Center	
センター長	阿 部 成 治	Director	ABE Jouji
総合教育研究センター		Center for Research and Development of Education	
センター長	佐 野 敦 至	Director	SANO Atsushi

2010. 5. 1

事務局
事務局 長
役員室 長
評価室 長
監査室 長
総務課 長
人事課 長
財務課 長
施設課 長
教務課 長
学生課 長
就職支援室 長
入試課 長
研究協力課 長
地域連携課 長
学術情報課 長

瀬 倉 通 利
三 木 武
野 内 正
大和田 雄 司
青 山 信 人
菅 野 芳 昭
菅 原 浩
小 幡 欽 也
上 野 圭 三
今 井 賢 司
南 俊 二
阿 部 公 雄
山 田 学
千 明 精 一
高 橋 喜 一

Administration Bureau

Director General
Chief of Executive Unit
Chief of Assessment Unit
Chief of Auditing Unit
Chief of General Affairs Division
Chief of Personnel Division
Chief of Financial Affairs Division
Chief of Facilities Division
Chief of Educational Affairs Division
Chief of Student Affairs Division
Chief of Employment Support Unit
Chief of Admissions Office
Chief of Research Collaboration Division
Chief of Regional Collaboration Division
Chief of Academic Information Division

SEKURA Michitoshi
MIKI Takeshi
NOUCHI Tadasbi
OWADA Yuji
AOYAMA Nobubito
KANNO Yoshiaki
SUGAWARA Hiroshi
OBATA Kinya
UENO keizo
IMAI Kenji
MINAMI Shunji
ABE Kimio
YAMADA Manabu
CHIAKI Seichi
TAKAHASHI Kiichi

11 経営協議会委員 MANAGEMENT COUNCIL

学外委員

菅 野 典 雄 福島県相馬郡飯館村 長
高 地 英 夫 福島県病院事業管理者・前公立大学法人福島県立医科大学理事長
齋 藤 信 一 元財団法人福島県産業振興センター理事長・元福島県農林水産部長
佐々木 正 峰 前独立行政法人国立科学博物館 長・元文化庁 長官
杉 原 陸 夫 前公立学校共済組合 理事・元福島県教育 長
瀬 谷 俊 雄 福島県商工会議所連合会 会長・株式会社東邦銀行取締役 会長
富 田 哲 夫 福島市総務部 長
野 崎 洋 一 福島県企画調整部 長
福 井 邦 顕 福島県経営者協会連合会 会長・日本全薬工業株式会社代表取締役 会長
山 崎 捷 子 福島県女性団体連絡協議会 会長・株式会社ホテル・ニューパレス代表取締役 会長

KANNO Norio
KOCHI Hideo
SAITO Shinichi
SASAKI Masamine
SUGIHARA Rikuo
SEYA Toshio
TOMITA Tetsuo
NOZAKI Yoichi
FUKUI Kuniaki
YAMAZAKI Shoko

学内委員

入戸野 修 学 長
渡 邊 明 理事・副学 長(総務担当)
清 水 修 二 理事・副学 長(学務担当)
中 村 民 雄 理事・副学 長(教育担当)
齊 藤 光 男 理 事
中 田 スウラ 人間発達文化学 類 長
塩 谷 弘 康 行政政策学 類 長
飯 島 充 男 経済経営学 類 長
石 原 正 共生システム理工学 類 長
瀬 倉 通 利 事務局 長

NITTONO Osamu
WATANABE Akira
SHIMIZU shuji
NAKAMURA Tamio
SAITO Mitsuo
NAKATA Sura
SHIOYA Hiroyasu
IJIMA Mitsuo
ISHIHARA Tadasbi
SEKURA Michitoshi

2010. 5. 1

12 教育研究評議会評議員 EDUCATION AND RESEARCH COUNCIL

入戸野 修 学 長
渡 邊 明 理事・副学 長(総務担当)
清 水 修 二 理事・副学 長(学務担当)
中 村 民 雄 理事・副学 長(教育担当)
高 橋 隆 行 副学 長(研究担当)・附属図書館 長
新 谷 崇 一 副学 長(地域連携担当)・地域創造支援センター 長
中 田 スウラ 人間発達文化学 類 長
塩 谷 弘 康 行政政策学 類 長
飯 島 充 男 経済経営学 類 長
石 原 正 共生システム理工学 類 長
瀬 倉 通 利 事務局 長
西 川 和 明 統括学 系 長
三 浦 浩 喜 人間発達文化学 類
千 葉 養 伍 人間発達文化学 類
新 村 繁 文 行政政策学 類
辻 みどり 行政政策学 類
神 子 博 昭 経済経営学 類
真 田 哲 也 経済経営学 類
董 彦 文 共生システム理工学 類
二 見 亮 弘 共生システム理工学 類

NITTONO Osamu
WATANABE Akira
SHIMIZU shuji
NAKAMURA Tamio
TAKAHASHI Takayuki
ARAYA Shuichi
NAKATA Sura
SHIOYA Hiroyasu
IJIMA Mitsuo
ISHIHARA Tadasbi
SEKURA Michitoshi
NISHIKAWA Kazuaki
MIURA Hiroki
CHIBA Yogo
NIIMURA Shigefumi
TSUJI Midori
KAMIKO Hiroaki
SANADA Tetsuya
DONG Yanwen
FUTAMI Ryoko

2010. 5. 1

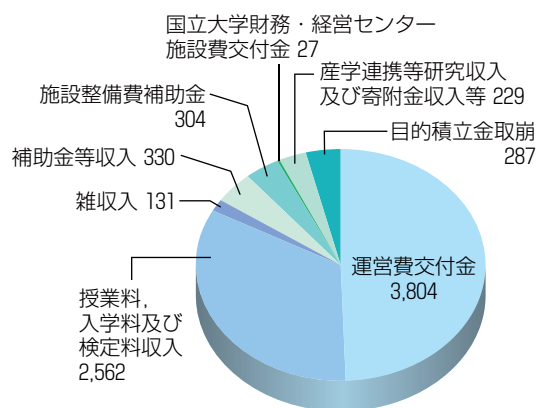
13 収入・支出決算額（平成21年度）

CLOSING ACCOUNTS : REVENUE AND EXPENDITURE 2009

収入 REVENUE

区 分 Division of Revenue	金 額 (百万円) Amount (in million yen)
運 営 費 交 付 金 Total Grant for Management Expense	3,804
授業料, 入学料及び検定料収入 Tuition and Examination Fees	2,562
雑 収 入 Miscellaneous Income	131
補 助 金 等 収 入 Subsidy Income	330
施 設 整 備 費 補 助 金 Subsidies for Maintenance of University Facilities	304
国立大学財務・経営センター施設費交付金 Grant-in-Aid from CUFM (Center for National University Finance and Management) for facilities maintenance	27
産学連携等研究収入及び寄附金収入等 Income from Industry-University Cooperative Research and Donations	229
目 的 積 立 金 取 崩 Purpose Reserve	287
合 計 Total	7,674

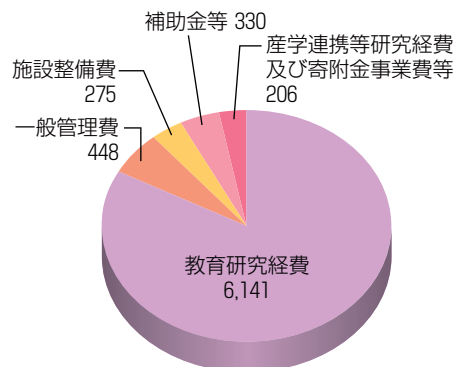
収入 (7,674百万円)



支出 EXPENDITURE

区 分 Division of Expenditure	金 額 (百万円) Amount (in million yen)
教 育 研 究 経 費 Educational Research Expenditure	6,141
一 般 管 理 費 Administrative Expenses	448
施 設 整 備 費 Supplies and Equipment Cost	275
補 助 金 等 Subsidy	330
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 Budget for Industry-University Cooperative Research and Funding	206
合 計 Total	7,400

支出 (7,400百万円)

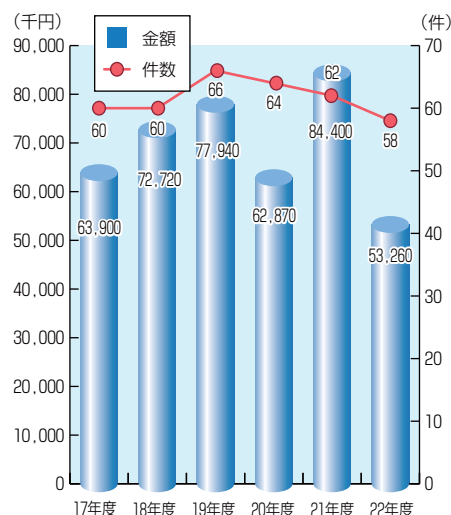


14 科学研究費補助金

GRANT-IN-AID FOR SCIENTIFIC RESEARCH

平成22年度
Fiscal Year 2010

研 究 種 目 Research Category	内定件数 Number	直接経費 (千円) Direct Expenses (in thousand yen)	間接経費 (千円) Indirect Expenses (in thousand yen)
基 盤 研 究 (B) Scientific Research (B)	6	14,900	4,470
基 盤 研 究 (C) Scientific Research (C)	31	23,500	7,050
挑戦的萌芽研究 Challenging Exploratory Research	2	2,100	0
若 手 研 究 (B) Young Scientists (B)	18	11,800	3,540
研究活動スタート支援 Research Activity Start-up	1	960	288
合 計 Total	58	53,260	15,348



* 年度途中の転入・転出は含まない
* 年度繰越分は含まない
* 間接経費は含まない

15 外部資金

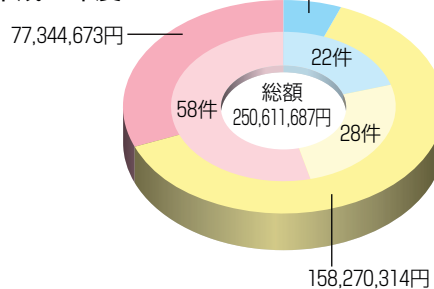
FUNDS FROM OTHER SOURCES

(平成21年度)
Fiscal Year 2009

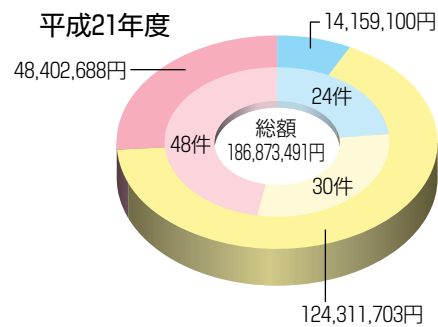
研究種目 Subject for Research	件数 Number	金額 (円) Amount
奨学寄附金 Grants and Endowments	48	48,402,688
受託研究 Contract Research	30	124,311,703
共同研究 Cooperative Research	24	14,159,100
合計 Total	102	186,873,491

■ 共同研究
■ 受託研究
■ 奨学寄附金

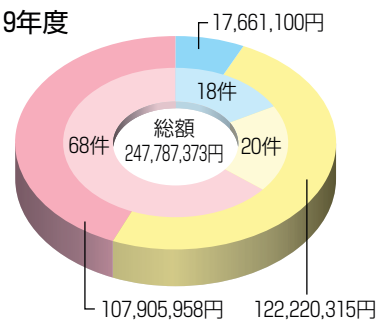
平成20年度



平成21年度



平成19年度



16 国際交流

INTER-UNIVERSITY FRIENDSHIP TREATIES

2010. 5. 1

国名 Nations	大学名 Universities	締結年月日 Effective Since	更新年月日 Amendment
中華人民共和国 People's Republic of China	北京師範大学 Beijing Normal University	1990年12月11日 Dec. 11, 1990	
中華人民共和国 People's Republic of China	華東師範大学 East China Normal University	1995年7月1日 Jul. 1, 1995	
中華人民共和国 People's Republic of China	河北大学 Hebei University	1998年11月2日 Nov. 2, 1998	2007年3月1日 Mar. 1, 2007
中華人民共和国 People's Republic of China	中南财经政法大学 Zhongnan University of Economics and Law	2001年3月22日 Mar. 22, 2001	
アメリカ合衆国 United States of America	ウィスコンシン大学オークレア校 University of Wisconsin Eau Claire	1992年12月8日 Dec. 8, 1992	
アメリカ合衆国 United States of America	ミドルテネシー州立大学 Middle Tennessee State University	1996年7月2日 Jul. 2, 1996	2006年6月7日 Jun. 7, 2006
ベトナム社会主義共和国 Socialist Republic of Vietnam	ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学 Vietnam National University Hanoi College of Social Sciences and Humanities	2001年6月20日 Jun. 20, 2001	2006年3月14日 Mar. 14, 2006
ベトナム社会主義共和国 Socialist Republic of Vietnam	ベトナム国家大学ハノイ自然科学大学 Vietnam National University Hanoi College of Science	2007年9月24日 Sep. 24, 2007	
オーストラリア Australia	クイーンズランド大学 The University of Queensland	2001年10月26日 Oct. 26, 2001	2007年10月30日 Oct. 30, 2007
大韓民国 Republic of Korea	韓国外国語大学校 Hankuk University of Foreign Studies	2006年3月14日 Mar. 14, 2006	
大韓民国 Republic of Korea	白石大学校・白石文化大学 Beakseok University and Beakseol Culture University	2008年12月8日 Dec. 8, 2008	
台湾 Taiwan	国立台北大学 National Taipei University	2007年4月3日 Apr. 3, 2007	
グレートブリテン及び北部 アイルランド連合王国 The United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	スターリング大学 University of Stirling	2008年1月25日 Jan. 25, 2008	
ドイツ連邦共和国 Federal Republic of Germany	ルール大学ボーフム Ruhr-Universität Bochum	2009年10月8日 Oct. 8, 2009	

学生交流協定校における交換留学

年度 Year	派遣大学 Dispatch University	人 数 The Number of People	派遣元大学（受入れ） Former Dispatch University	人 数 The Number of People
22 2010	韓国外国語大学校 Hankuk University of Foreign Studies	1	河 北 大 学 Hebei University	2
	ルール大学ボーフム Ruhr-Universität Bochum	1	白石大学校・白石文化大学 Beakseok University and Beakseol Culture University	2（各1）
			華 東 師 範 大 学 East China Normal University	2
			クイーンズランド大学 The University of Queensland	1
			ルール大学ボーフム Ruhr-Universität Bochum	2

17 役 職 員 数

NUMBER OF FACULTY AND STAFF

2010.5.1

職 種 Job Classification	役 員 Directors			教授 Professors	准教授 Associate Professors	講師 Associate Professors	助教 Lecturers	助手 Instructors	計 Sub Total	附属学校教員 Teachers of Special School	事務系職員 Administration Officers	合計 Total
	学長 President	理事・副学長 Vice President	監事 Auditor									
現 員 Number of Regular Staff	1	4 ^{*1}	2 ^{*2}	128	107		1	1	244	84	130	458
役 員 Number of Present Staff	1	4 ^{*1}	2 ^{*2}						7			7
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture				49	26				75			75
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences				23	22		1	1	47			47
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration				28	27				55			55
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science				22	28				50			50
附属図書館 University Library												0
保健管理センター Healthcare Center				1	1				2			2
地域創造支援センター Center for Regional Affairs				1	1				2			2
総合情報処理センター Information Network Center					1				1			1
総合教育研究センター Center for Research and Development of Education				4	1				5			5
附属幼稚園 Kindergarten										4		4
附属小学校 Elementary School										31		31
附属中学校 Junior High School										22		22
附属特別支援学校 Special Needs Education School										27		27
事務局 Administration Bureau											130 ^{*3}	130

- * 1 うち1名は非常勤理事
 * 2 監事は非常勤
 * 3 各部局等に配置される職員を含む

18 入学志願者及び入学者

NUMBER OF APPLICANTS AND ENROLLED STUDENTS

学群・学類 UNDERGRADUATES

2010.5.1

学群・学類 Cluster・Faculty	年度 Year	22 2010
人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences	入学志願者 Number of Applicants	1,373
	入 学 者 Number of Students Admitted	292
	入学志願者 Number of Applicants	940
	入 学 者 Number of Students Admitted	220
	入学志願者 Number of Applicants	923
	入 学 者 Number of Students Admitted	246
	入学志願者 Number of Applicants	132
	入 学 者 Number of Students Admitted	65
	計 Sub Total	3,368
	入 学 者 Number of Students Admitted	823
理工学群 Cluster of Science and Technology	入学志願者 Number of Applicants	749
	入 学 者 Number of Students Admitted	184
	計 Sub Total	749
	入 学 者 Number of Students Admitted	184
合 計 Total	入学志願者 Number of Applicants	4,117
	入 学 者 Number of Students Admitted	1,007

大学院（修士課程及び博士前期課程） GRADUATE SCHOOL

2010.5.1

研究科 Graduate School	年度 Year	18 2006	19 2007	20 2008	21 2009	22 2010
人間発達文化研究科 Human Development and Culture	入学志願者 Number of Applicants				94	96
	入 学 者 Number of Students Admitted				51	45
教育学研究科 Education	入学志願者 Number of Applicants	95	76	92		
	入 学 者 Number of Students Admitted	47	36	41		
地域政策科学研究科 Public Policy and Regional Administration	入学志願者 Number of Applicants	24	22	28	25	24
	入 学 者 Number of Students Admitted	13	10	18	21	18
経済学研究科 Economics	入学志願者 Number of Applicants	32	29	23	32	30
	入 学 者 Number of Students Admitted	20	18	17	22	21
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	入学志願者 Number of Applicants			48	75	73
	入 学 者 Number of Students Admitted			30	63	54
合 計 Total	入学志願者 Number of Applicants	151	127	191	226	223
	入 学 者 Number of Students Admitted	80	64	106	157	138

大学院（博士後期課程） GRADUATE SCHOOL

2010.5.1

研究科 Graduate School	年度 Year	18 2006	19 2007	20 2008	21 2009	22 2010
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	入学志願者 Number of Applicants					12
	入 学 者 Number of Students Admitted					11
合 計 Total	入学志願者 Number of Applicants					12
	入 学 者 Number of Students Admitted					11

- ※ 編入学・学士入学は除く。
 ※ 外国人留学生を含む。

19 学生の定員及び現員

NUMBER OF STUDENTS

学群・学類・学部 UNDERGRADUATES

2010. 5. 1

学群・学類・学部 Cluster・Faculty	区 分 Classification	課程及び学科 Course or Department	入 学 定 員 Annual Quota for New Applicants	収 容 定 員 Standard Student Capacity	現 員 Present Number of Students					
					1 年 1st year	2 年 2nd year	3 年 3rd year	4 年 4th year	合 計 Total	
人 文 社 会 学 群 Cluster of Human and Social Sciences			765 30	3,060 60	393 431	420 411	410 439	500 479	1,723 1,760	3,483
人 間 発 達 文 化 学 類 Faculty of Human Development and Culture			270 (10)	1,080 (20)	109 184	95 192	92 202	101 224	397 802	1,199
行 政 政 策 学 類 Faculty of Administration and Social Sciences			210 (10)	840 (20)	109 111	124 98	121 113	141 117	495 439	934
経 済 経 営 学 類 Faculty of Economics and Business Administration			225 (10)	900 (20)	146 100	161 96	166 85	214 98	687 379	1,066
夜間主コース（現代教養コース） Course of Liberal Arts for Modern Society			60	240	29 36	40 25	31 39	44 40	144 140	284
理 工 学 群 Cluster of Science and Technology			180	720	152 32	141 45	167 35	198 56	658 168	826
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science			180	720	152 32	141 45	167 35	198 56	658 168	826
教 育 学 部 Faculty of Education								4 0	4 0	4
学校教育教員養成課程 Department of Teacher Training								4 0	4 0	4
生涯教育課程 Department of Lifelong Education								0 0	0 0	0
小学校教員養成課程 Elementary School Teachers Course								0 0	0 0	0
中学校教員養成課程 Junior High School Teachers Course								0 0	0 0	0
養護学校教員養成課程 Teachers Course for Mentally and Physically Handicapped Children								0 0	0 0	0
行 政 社 会 学 部 Faculty of Administration and Social Sciences								13 1	13 1	14
昼間主コース Daytime-centered Courses	行 政 学 科 Law and Administration Department							8 1	8 1	9
	応用社会学科 Sociology and Social Sciences Department							2 0	2 0	2
夜間主コース Evening-centered Courses	行 政 学 科 Law and Administration Department							1 0	1 0	1
	応用社会学科 Sociology and Social Sciences Department							2 0	2 0	2
経 済 学 部 Faculty of Economics								4 0	4 0	4
昼間主コース Daytime-centered Courses	現代経済課程 Contemporary Economics Course							1 0		4
	企業経営課程 Business Management Course							2 0		
	国際経済社会課程 International Economics and Society Course							1 0		
	産業情報工学課程 Industrial Information Engineering Course							0 0		
夜間主コース Evening-centered Courses	現代経済課程 Contemporary Economics Course							0 0		0
	企業経営課程 Business Management Course							0 0		
合 計 Total			945 30	3,780 60	545 463	561 456	577 474	719 536	2,402 1,929	4,331

※ 平成16.10全学再編により、教育学部・行政社会学部・経済学部を人文社会学群（人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類）に改組、理工学群（共生システム理工学類）を新設（平成17. 4 学生受入）。教育学部・行政社会学部・経済学部は、学生が在籍している間存続。
 ※ ○は3年次編入学生定員で外数（人文社会学群：平成19. 4 ～）。
 ※ 黒文字は男子、赤文字は女子。

大学院（修士課程・博士課程） GRADUATE SCHOOLS

2010. 5. 1

研 究 科 名 <i>Graduate School</i>	専 攻 名 <i>Majors</i>	課 程 名 <i>Course</i>	入学定員 <i>Annual Quota for New Applicants</i>	収容定員 <i>Standard Student Capacity</i>	現 員 <i>Present Number of Students</i>
人間発達文化研究科 <i>Human Development and Culture</i>	教 職 教 育 専 攻 <i>Teacher Development</i>	修士課程 <i>Master</i>	11	22	14 10
	地域文化創造専攻 <i>Creation of Regional Culture</i>	修士課程 <i>Master</i>	20	40	21 18
	学校臨床心理専攻 <i>School and Clinical Psychology</i>	修士課程 <i>Master</i>	9	18	9 23
教育学研究科 <i>Education</i>	学 校 教 育 専 攻 <i>School Education</i>	修士課程 <i>Master</i>			0 0
	教科教育専攻 <i>School Subject Education</i>	修士課程 <i>Master</i>			1 2
	学校臨床心理専攻 <i>Clinical Psychology and School Education</i>	修士課程 <i>Master</i>			3 5
地域政策科学研究科 <i>Public Policy and Regional Administration</i>	地域政策科学専攻 <i>Public Policy and Region Administration</i>	修士課程 <i>Master</i>	20	40	24 24
経済学研究科 <i>Economics</i>	経 済 学 専 攻 <i>Economics</i>	修士課程 <i>Master</i>	12	24	16 4
	経 営 学 専 攻 <i>Business Administration</i>	修士課程 <i>Master</i>	10	20	22 11
共生システム理工学研究科 <i>Symbiotic Systems Science and Technology</i>	共生システム理工学専攻 <i>Symbiotic Systems Science and Technology</i>	修士課程 <i>Master</i>	60	60	49 20
		博士前期課程 <i>Master</i>	60	60	45 9
		博士後期課程 <i>Doctor</i>	6	18	11 0
合 計 <i>Total</i>			208	302	215 126

※ 教育学研究科は、平成21年度より学生募集停止（ただし、学生が在籍している間存続）。
 ※ 黒文字は男子、赤文字は女子。

20 卒業生数及び修了生数

NUMBER OF GRADUATES

2010. 5. 1

区 分 Classification 学群・学類・学部 Cluster・Faculty	課 程 及 び 学 科 Course or Department	25~16 1950~2004	17 2005	18 2006	19 2007	20 2008	21 2009	計
人文社会学群 <i>Cluster of Human and Social Sciences</i>						770	768	1,538
	人間発達文化学類 <i>Faculty of Human Development and Culture</i>					291	282	573
	人間発達専攻 <i>Human Development</i>					132	131	263
	文化探究専攻 <i>Cultural Exploration</i>					95	90	185
	スポーツ・芸術創造専攻 <i>Sports and Arts</i>					64	61	125
	行政政策学類 <i>Faculty of Administration and Social Sciences</i>					212	223	435
	法学専攻 <i>Law</i>					66	78	144
	地域と行政専攻 <i>Community Management</i>					94	106	200
	社会と文化専攻 <i>Social and Cultural Studies</i>					52	39	91
	経済経営学類 <i>Faculty of Economics and Business Administration</i>					217	206	423
	経済分析専攻 <i>Economic Analysis</i>					28	30	58
	国際地域経済専攻 <i>International and Regional Economy</i>					62	68	130
	企業経営専攻 <i>Business Administration</i>					127	108	235
	夜間主コース(現代教養コース) <i>Course of Liberal Arts for Modern Society</i>					50	57	107
	文化教養モデル <i>Culture and Liberal Arts</i>					12	8	20
	法政策モデル <i>Law and Policy</i>					11	14	25
	コミュニティ共生モデル <i>Community Building and Preservation</i>					10	14	24
	ビジネス探究モデル <i>Business</i>					17	21	38
理工学群 <i>Cluster of Science and Technology</i>						155	144	299
	共生システム理工学類 <i>Faculty of Symbiotic Systems Science</i>					155	144	299
	人間支援システム専攻 <i>Human Support System</i>					45	44	89
	産業システム工学専攻 <i>Industrial System</i>					61	45	106
	環境システムマネジメント専攻 <i>Environmental System Management</i>					49	55	104
教育学部 <i>Faculty of Education</i>		20,236	323	329	338	25	11	21,262
	小学校教員養成課程 <i>Elementary School Teachers Course</i>	9,338						9,338
	中学校教員養成課程 <i>Junior High School Teachers Course</i>	5,220	2					5,222
	養護学校教員養成課程 <i>Teachers Course for Mentally and Physically Handicapped Children</i>	485						485
	幼稚園教員養成課程 <i>Kindergarten Teachers Course</i>	590						590
	生涯教育課程 <i>Department of Lifelong Education</i>	500	104	107	110	9	5	835
	学校教育教員養成課程 <i>Department of Teacher Training</i>	646	217	222	228	16	6	1,335
	特別教科(理科)教員養成課程 <i>Senior High School Teachers Course (Science Education)</i>	601						601
	特別教科(保健体育)教員養成課程 <i>Senior High School Teachers Course (Physical Education)</i>	1,188						1,188
	その他 <i>Others</i>	7						7
2年課程 <i>Two Year Courses</i>	小学校教員養成課程 <i>Elementary School Teachers Course</i>	1,004						1,004
	中学校教員養成課程 <i>Junior High School Teachers Course</i>	657						657
							(昭和33年学生募集停止)	

区 分 Classification 学群・学類・学部 Cluster・Faculty	課 程 及 び 学 科 Course or Department	25～16	17	18	19	20	21	計	
		1950～2004	2005	2006	2007	2008	2009		
行政社会学部 Faculty of Administration and Social Sciences		3,710	270	265	263	30	10	4,548	
昼間主コース Daytime-centered Courses	行政学科 Law and Administration Department	1,932	180	163	166	20	6	2,467	
	応用社会学科 Sociology and Social Sciences Department	947	35	32	38	3	1	1,056	
	夜間主コース Evening-centered Courses	行政学科 Law and Administration Department	511	27	47	29	3	2	619
	応用社会学科 Sociology and Social Sciences Department	320	28	23	30	4	1	406	
経済学部 Faculty of Economics		14,165	367	385	389	34	10	15,350	
昼間主コース Daytime-centered Courses	経済学科 Economics Department	6,211						6,211	
	経営学科 Business Administration Department	4,197						4,197	
	現代経済課程 Contemporary Economics Course	465	116	107	137	10	2	837	
	企業経営課程 Business Management Course	795	122	144	130	9	4	1,204	
	国際経済社会課程 International Economics and Society Course	428	65	44	53	6	3	599	
	産業情報工学課程 Industrial Economics Engineering Course	107	14	20	9	1		151	
	夜間主コース Evening-centered Courses	経済学科 Economics Department	919						919
		経営学科 Business Administration Department	717						717
		現代経済課程 Contemporary Economics Course	144	20	29	9	3		205
		企業経営課程 Business Management Course	182	30	41	51	5	1	310
短大 Junior College	経営学科 Business Administration Department	2,116	(昭和55年3月廃止)					2,116	
合 計 Total		40,227	960	979	990	1,014	943	45,113	

※ 生涯教育課程は平成7年4月設置。

※ 小学校教員養成課程，中学校教員養成課程，養護学校教員養成課程及び幼稚園教員養成課程は平成11年度から学生募集停止。

※ 経済学部経済・経営両学科は平成8年度から学生募集停止。

※ 平成16.10全学再編により，教育学部・行政社会学部・経済学部を人文社会学群（人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類）に改組，理工学群（共生システム理工学類）を新設（平成17.4学生受入）。教育学部・行政社会学部・経済学部は，学生が在籍している間存続。

専 攻 科 ONE-YEAR GRADUATE PROGRAM

専攻 Course	修了年度 Year	31～3 1956～1991
教育専攻科 Education	保 健 体 育 専 攻 Physical Education	30
	教 育 専 攻 Pedagogy	8
	理 科 専 攻 Science Education	19
経済学専攻科 Economics	経 理 経 営 専 攻 Accounting and Management	24

大 学 院 GRADUATE SCHOOL

科・課程 <i>Course</i>		修了・卒業年度 <i>Year</i>		52～16 <i>1977～2004</i>	17 <i>2005</i>	18 <i>2006</i>	19 <i>2007</i>	20 <i>2008</i>	21 <i>2009</i>	計 <i>Total</i>
教 育 学 研 究 科 <i>Education</i>	修士課程 <i>Master</i>	523	37	43	45	30	32	710		
地 域 政 策 科 学 研 究 科 <i>Public Policy and Regional Administration</i>	修士課程 <i>Master</i>	152	15	16	9	11	10	213		
経 済 学 研 究 科 <i>Economics</i>	修士課程 <i>Master</i>	209	20	15	16	13	15	288		
共生システム理工学研究科 <i>Symbiotic Systems Science and Technology</i>	修士課程 <i>Master</i>						22	22		

21 卒業生就職状況

EMPLOYMENT AFTER GRADUATION

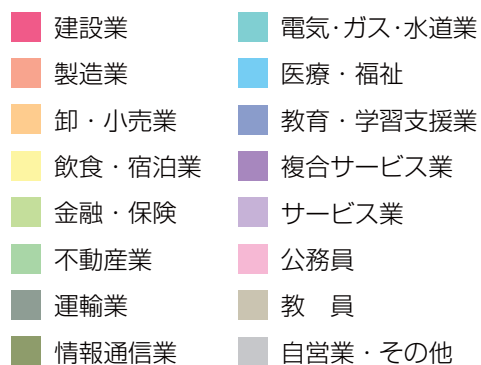
2010. 5. 1

学類 Faculty	人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	計 Sub Total	行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	計 Sub Total	経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	計 Sub Total	夜間主コース (現代教養コース) Course of Liberal Arts for Modern Society	計 Sub Total	共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	計 Sub Total	合 計 Total
区分 Classification											
卒 業 者 Total Graduates	79 203	282	118 105	223	122 84	206	26 29	55	99 45	144	910 466
就 職 者 Employed	56 164	220	94 83	177	102 69	171	9 6	15	55 28	83	666 350
建 設 業 Construction	0 0	0	2 0	2	3 0	3	0 0	0	1 1	2	7 1
製 造 業 Manufacturing	2 6	8	7 7	14	8 2	10	1 1	2	5 6	11	45 22
卸 ・ 小 売 業 Retail	2 9	11	9 16	25	10 7	17	1 1	2	7 1	8	63 34
飲 食 ・ 宿 泊 業 Food Dispensing・Accommodation	0 4	4	1 1	2	3 4	7	0 0	0	0 0	0	13 9
金 融 ・ 保 険 Banking・Insurance	3 8	11	10 16	26	30 21	51	2 1	3	2 5	7	98 51
不 動 産 業 Real Estate	1 0	1	0 1	1	1 0	1	0 0	0	0 0	0	3 1
運 輸 業 Transportation	1 1	2	1 2	3	1 2	3	0 0	0	4 1	5	13 6
情 報 通 信 業 Communication	1 3	4	4 2	6	4 6	10	0 0	0	9 5	14	34 16
電 気・ガ 斯・水 道 業 Public Services	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	1 0	1	1 0
医 療 ・ 福 祉 Medical Welfare	0 3	3	0 2	2	0 0	0	0 1	1	0 1	1	7 7
教 育・学 習 支 援 業 Education Learning Support	2 8	10	1 1	2	3 2	5	0 0	0	2 2	4	21 13
複 合 サ ー ビ ス 業 Service-sector Corporations	1 1	2	3 3	6	2 1	3	0 0	0	0 1	1	12 6
サ ー ビ ス 業 Service Industries	1 10	11	4 5	9	11 16	27	1 1	2	4 0	4	53 32
公 務 員 Government	11 33	44	52 26	78	26 3	29	4 1	5	17 2	19	175 65
教 員 Teaching	31 78	109	0 0	0	0 1	1	0 0	0	1 2	3	113 81
自 営 業 ・ そ の 他 Independent・Others	0 0	0	0 1	1	0 4	4	0 0	0	2 1	3	8 6
未 定 Undetermined	2 23	25	7 8	15	7 7	14	3 6	9	2 2	4	67 46
進 学 者 Furthering Studies	13 13	26	6 5	11	7 5	12	3 1	4	35 11	46	99 35
公 務 員 等 希 望 者 Preparing for Professional Exams	8 3	11	10 9	19	6 2	8	0 0	0	7 4	11	49 18
有 職 者 Already Employed	0 0	0	0 0	0	0 0	0	5 6	11	0 0	0	11 6
そ の 他 Others	0 0	0	0 0	0	0 1	1	6 10	16	0 0	0	17 11
就 職 率 (%) Employment Rate	96.6 87.7		93.1 91.2		93.6 90.8		75.0 50.0		96.5 93.3		90.9 88.4

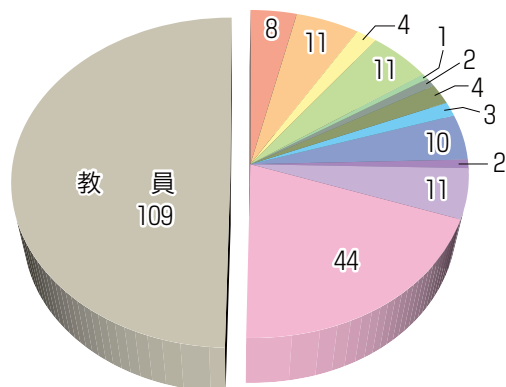
※ 黒文字は男子，赤文字は女子。

※ 合計欄の黒文字は総数，赤文字は女子で内数。

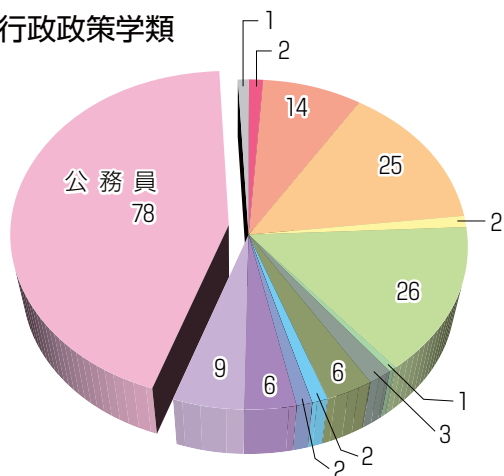
※ 就職率(%) = 就職者 ÷ 就職希望者(就職者 + 未定)



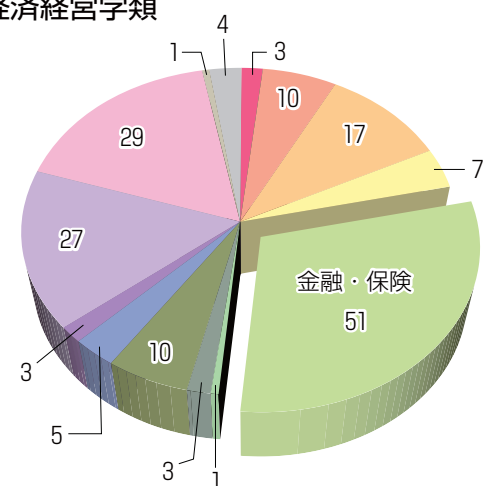
人間発達文化学類



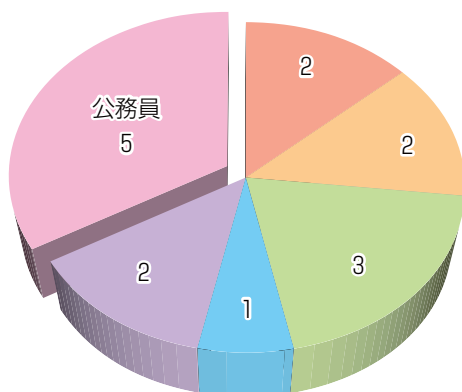
行政政策学類



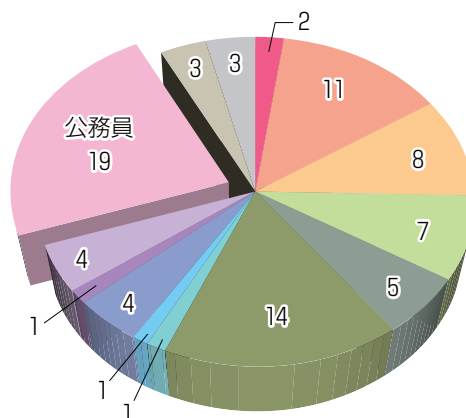
経済経営学類



夜間主コース（現代教養コース）



共生システム理工学類



22 外国人留学生数

NUMBER OF INTERNATIONAL STUDENTS

部局別内訳 FACULTIES

2010. 5. 1

区分 Classification 学部・学類 Faculty	学部・学類 Undergraduate School		大 学 院 Graduate School		計 Total
	正 規 生 Students	研究生等 Research Students	正 規 生 Students	研究生等 Research Students	
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	16	8	6	2	32
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	5	8	12		25
経 済 学 部 Faculty of Economics	1	2	13		84
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	68 2		1		3
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	13 1	3	15 2		31 3
計 Total	103 3	21	46 3	2	172 6

国 別 内 訳 NATIONALITIES

2010. 5. 1

区分 Classification 国・地域 Nation・Region	学部・学類 Undergraduate School		大 学 院 Graduate School		計 Total
	正 規 生 Students	研究生等 Research Students	正 規 生 Students	研究生等 Research Students	
中華人民共和国 People's Republic of China	74	14	43 2	2	133 2
台 湾 Taiwan	1				1
大 韓 民 国 Republic of Korea	10	2	1		13
モ ン ゴ ル Mongolia	4 1	2			6 1
ネ パ ール Federal Democratic Republic of Nepal			1		1
マレーシア Malaysia	3				3
ベトナム社会主義共和国 Socialist Republic of Vietnam	10 1				10 1
インドネシア Republic of Indonesia	1 1				1 1
フィリピン Republic of the Philippines			1 1		1 1
ド イ ツ Federal Republic of Germany		2			2
オーストラリア Australia		1			1
計 Total	103 3	21	46 3	2	172 6

※ 赤文字は国費留学生で内数

※ 留学生数は在留資格が「留学」の者を計上

23 奨 学 生

SCHOLARSHIP STUDENTS

2010. 5. 1

区 分 Classification 学類・大学院 Faculty・Graduate School	対象学生数 Number of Eligible Applicants	日本学生支援機構奨学生 Japan Student Services Organization				その他の奨学生 Other Scholarship
		第1種 Loan 1	第2種 Loan 2	計 Total	比率(%) Ratio	
人文社会学群 Cluster of Human and Social Science						
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	867	158	302	460	53.1	3
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	682	113	202	315	46.2	10
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	713	173	200	373	52.3	2
夜間主コース（現代教養コース） Course of Liberal Arts for Modern Society	204	43	55	98	48.0	4
理 工 学 群 Cluster of Science and Technology						
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	578	105	170	275	47.6	1
大 学 院 Graduate School	132	35	10	45	34.1	1
合 計 Total	3,176	627	939	1,566	49.3	21

※基準日現在，1年生は未決定のため除く。

24 附属学校の定員及び現員

OFF-CAMPUS K-12 SCHOOLS

2010. 5. 1

区 分 Classification 学校別 School	入学(園)定員 Applicant Capacity	総 定 員 Student Capacity	現 員 Present Number								
			1 年 1st year	2 年 2nd year	3 年 3rd year	4 年 4th year	5 年 5th year	6 年 6th year	合 計 Total		
附 属 幼 稚 園 Kindergarten	30	90	3才児 12	3 year olds 18	4才児 15	4 year olds 15	5才児 14	5 year olds 10	41	43	84
附 属 小 学 校 Elementary School	120	760	60 60	59 58	56 58	57 58	58 56	78 75	368 365		733
附 属 中 学 校 Junior High School	160	480	85 78	98 65	78 84				261 227		488
附属特別支援学校 Special Needs Education School	17	60	12 3	12 4	11 4	2 1	2 1	0 1	39 14		53
小 学 部 1-6	3	18	2 0	2 1	2 1	2 1	2 1	0 1	10 5		15
中 学 部 7-9	6	18	5 0	4 1	4 1				13 2		15
高 等 部 10-12	8	24	5 3	6 2	5 2				16 7		23
合 計 Total	327	1,390								709 649	1,358

※ 附属特別支援学校小学部は1・2年, 3・4年, 5・6年で各1学級 計3学級
※ 黒文字は男子, 赤文字は女子。



附属幼稚園
Kindergarten



附属小学校
Elementary School



附属中学校
Junior High School



附属特別支援学校
Special Needs Education School

25 国際交流会館

INTERNATIONAL HOUSE

2010. 5. 1

名 称 Room	1室当り面積(m ²) Area	部屋数 Number of Rooms
単 身 室 Single	12	38
夫 婦 室 Double	35	5
家 族 室 Family	52	2
多 目 的 ホ ー ル Multipurpose Hall	112	1
和 室 Japanese Room	24	1
ランドリー・ルーム Laundry Room	14	2
談 話 室 Lounge	14	2
事 務 室 Office	19	1



国際交流会館
International House

26 学 生 寮

DORMITORIES

2010. 5. 1

寮 名 <i>Name</i>	如月寮 <i>Kisaragi Dormitory</i>	信夫寮 <i>Shinobu Dormitory</i>	葵 寮 <i>Aoi Dormitory</i>
構 造・面 積 <i>Structure・Area</i>	R 5 F 3,466㎡	R 4 F 2,701㎡	R 4 F 2,654㎡
収 容 対 象 <i>Occupants</i>	男子学生 <i>Male</i>	男子学生 <i>Male</i>	女子学生 <i>Female</i>
室 数 <i>Bedrooms</i>	200	150	150
収容可能人員 <i>Capacity</i>	200	150	150
現 員 <i>Present Occupancy</i>	197	146	150



学 生 寮
Dormitories

27 大 学 会 館

UNIVERSITY REFECTORY

2010. 5. 1

	施 設 名 <i>Facilities</i>	面積(㎡) <i>Area</i>	席・畳数 <i>Capacity</i>
1 階 (1F)	大 食 堂 <i>Large Cafeteria</i>	1,046	980席
	売 店 <i>Shop</i>	294	
	理 容 室 <i>Barber</i>	20	
2 階 (2F)	レ ス ト ラ ン <i>Restaurant</i>	186	90席
	ロ ビ ー <i>Lobby</i>	98	
	娛 楽 室 <i>Amusement Room</i>	18	

	施 設 名 <i>Facilities</i>	面積(㎡) <i>Area</i>	席・畳数 <i>Capacity</i>
2 階 (2F)	大 集 会 室 <i>Large Assembly Hall</i>	270	250席
	小 集 会 室 <i>Small Assembly Hall</i>	35	32席
	〃	46	32席
	〃	32	32席
	和 室 <i>Japanese Room</i>	35	6 畳
	学生総合相談室 <i>Student Counseling Office</i>	35	
	学生総合相談室分室 <i>Student General Consultation Room Branch Office</i>	18	
	厨 房・そ の 他 <i>Kitchen and Others</i>	999	



大 学 会 館
University Refectory



大 食 堂
Large Cafeteria

28 土地・建物面積

PROPERTIES

2010. 5. 1

部 局 等 Division	土地 (㎡) Land	建物 (延㎡) Building	備 考 Location
事務局・学類・附属図書館 Head Office・Faculties・Library	432,894	74,880	金谷川 Kanayagawa
附 属 小 学 校 Elementary School	18,804	9,018	新浜町 Shinhama-cho
附 属 中 学 校 Junior High School	34,808	6,177	浜田町 Hamada-cho
附属特別支援学校 Special Needs Education School	12,032	4,307	八木田 Yagita
附 属 幼 稚 園 Kindergarten	5,033	615	浜田町 Hamada-cho
国 際 交 流 会 館 International House	5,439	1,412	舟場町 Funaba-cho
街なかランチ舟場 Machinaka Branch FUNABA		402	
山 の 家 Mountain Lodge	5,932	419	高 湯 Takayu
海 の 家 Seaside Lodge	2,903	456	四倉町 Yotsukura-machi
如 春 荘 Joshunso	1,249	273	森 合 Moriai
艇 庫 Boathouse	997	342	木 幡 Kohata
桜 木 町 住 宅 Sakuragicho Accommodation	2,185	1,461	桜木町 Sakuragi-cho
野 田 住 宅 Noda Accommodation	8,769	4,675	野田町 Noda-machi
松 浪 住 宅 Matsunami Accommodation	1,753	1,338	松浪町 Matsunami-cho
そ の 他 Others	1,708	0	
計 Total	534,506	105,775	

金谷川団地屋外体育施設の現況 OUTDOOR SPORTS FACILITIES

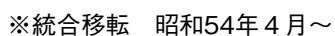
名 称 Name	内 容 Area
陸 上 競 技 場 Athletic Field	400mトラック 全天候 1面 (第3種公認)
バレーコート Volleyball Courts	(夜間照明) 5面
テニスコート Tennis Courts	(一部全天候・夜間照明) 10面
プー ル Swimming Pool	9コース 50m (公認) 1基
ハンドボールコート Handball Field	1面
野 球 場 Baseball Field	両翼90m, 中堅100m (夜間照明) 1面
サッカー・ラグビー場 Football Field	(夜間照明) 1面
ゴルフ練習場 Golf Field	9打席 1面
馬 場 Riding Ground	1面

金谷川団地建物の現況 CAMPUS FACILITIES

名 称 Name	構 造 Structure	延面積 (㎡) Space
人間発達文化学類棟 Faculty of Human Development and Culture-Bldg.	SR7F	5,979
行政政策学類棟 Faculty of Administration and Social Sciences-Bldg.	SR8F	5,690
経済経営学類棟 Faculty of Economics and Business Administration-Bldg.	SR8F	6,710
共生システム理工学類棟 Faculty of Symbiotic Systems Science-Bldg.	SR7F	5,855
附属図書館 University Library	R3F	7,218
保健管理センター Healthcare Center	R2F	441
総合情報処理センター Information Network Center	R3F	1,942
総合教育研究センター Center for Research and Development of Education	R4F	1,995
本部管理棟 Headquarters	R4F	2,440
学生活動センター Building for Student Council	S2F	229
講 義 棟 (L棟) Lecture Halls	R1F	1,515
〃 (M棟)	R3F	2,843
〃 (S棟)	R4F	4,360
体 育 館 Gymnasium	RS1F・2F	2,652
第2体育館 2nd Gymnasium	RS2F	1,126
保健体育棟 Health and Physical Education Bldg.	R2F	924
音 楽 棟 Music Bldg.	R3F	1,190
美 術 棟 Fine Arts Bldg.	R2F	1,267
理工学類研究実験棟 SSS Research Laboratory	S7F	3,862
理工共通棟 SSS Technical Laboratory	R1F	404
宇宙線観測室 Cosmic Rays Observatory	S1F	43
大学会館 University Refectory	R2F	3,184
文化系サークル棟 Building for Student Societies	R3F	885
体育系サークル棟 Varsity Building	R2F	710
更衣室 Locker Room	R1F	87
合宿研修施設 Training House	R1F	174
弓 道 場 (5人立) Archery Field	S1F	120
厩 舎 Stable	R1F	95
学生寮管理棟 Dormitory Administrative Office	R1F	260
〃 如月寮 Kisaragi Dormitory	R5F	3,466
〃 信夫寮 Shinobu Dormitory	R4F	2,701
〃 葵 寮 Aoi Dormitory	R4F	2,654
警 務 員 室 Security Office	R1F	34
西門警務員室 Security Office	R1F	10
車 庫 Garage	R1F	219
中央機械室 Power Supply Center	R2F	883
受水槽ポンプ室 Pump Room	R1F	130
中水処理施設 Sewage Disposal Plant	RS1F	116
そ の 他 Others		458
計 Total		74,871

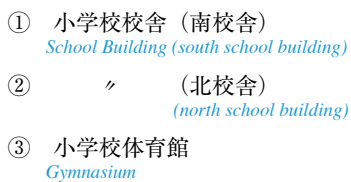
CAMPUS MAP

金谷川団地



附属学校

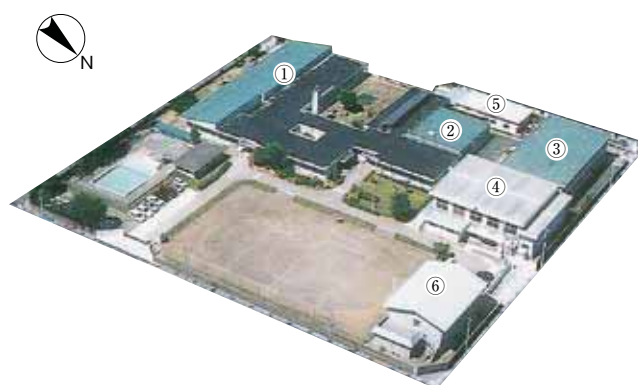
附属小学校



- ① 警務員室 *Security Office*
- ② 保健管理センター *Healthcare Center*
- ③ 本部管理棟 *Headquarters*
- ④ 車庫 *Garage*
- ⑤ 中央機械室 *Power Supply Center*
- ⑥ 受水槽ポンプ室 *Pump Room*
- ⑦ 行政政策学類 *Faculty of Administration and Social Sciences*
- ⑧ 経済経営学類 *Faculty of Economics and Business Administration*
- ⑨ 総合情報処理センター *Information Network Center*
- ⑩ 学生活動センター *Building for Student Council*
- ⑪ 附属図書館 *Library*
- ⑫ 講義棟 *Lecture Halls*
- ⑬ 人間発達文化学類 *Faculty of Human Development and Culture*
- ⑭ 共生システム理工学類 *Faculty of Symbiotic Systems Science*
- ⑮ 理工学類研究実験棟 *SSS Research Laboratory*
- ⑯ 総合教育研究センター *Center for Research and Development of Education*

- ⑰ 保健体育棟 *Health and Physical Education Bldg.*
- ⑱ 美術棟 *Fine Arts Bldg.*
- ⑲ 音楽棟 *Music Bldg.*
- ⑳ 理工共通棟 *SSS Technical Laboratory*
- ㉑ 大学会館 *University Refectory*
- ㉒ 体育館 *Gymnasium*
- ㉓ 第2体育館 *2nd Gymnasium*
- ㉔ 文化系サークル棟 *Building for Student Societies*
- ㉕ 体育系サークル棟 *Varsity Building*
- ㉖ 合宿研修施設 *Training House*
- ㉗ 学生寮 *Dormitories*
- ㉘ 弓道場 *Archery Field*
- ㉙ 中水処理施設 *Sewage Disposal Plant*
- ㉚ 宇宙線観測室 *Cosmic Rays Observatory*
- ㉛ 厩舎 *Stable*
- ㉜ 温室・網室 *Greenhouse and Cage*
- ㉝ 西門警務員室 *Security Office*
- ㉞ 更衣室 *Locker Room*

附属特別支援学校 *Special Needs Education School*



- ① 特別支援学校校舎 (小学部)
School Building (1-6)
- ② " (中学部)
(7-9)
- ③ " (高等部)
(10-12)
- ④ " 体育館
Gymnasium
- ⑤ " 木工室
Woodworking Room
- ⑥ " 日常生活訓練施設
Training Facility

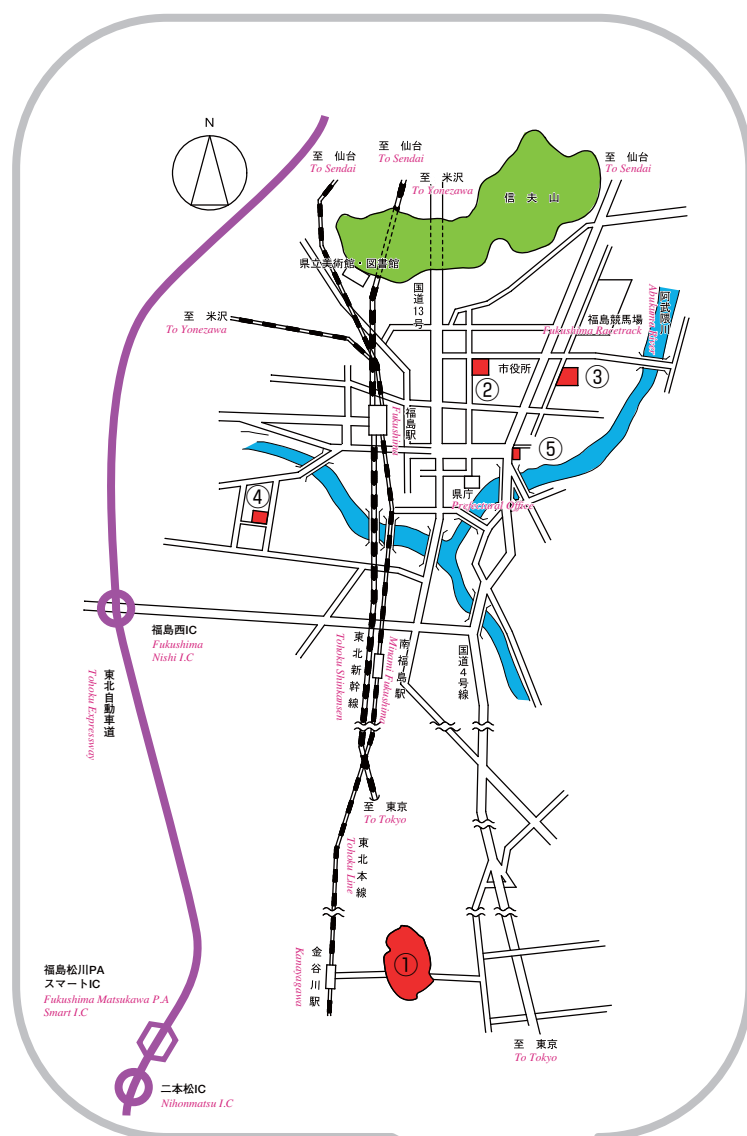
附属中学校・附属幼稚園 *Junior High School, Kindergarten*



- ① 中学校校舎
Junior High School Building
- ② " 体育館
Gymnasium
- ③ 幼稚園園舎
Kindergarten
- ④ " 幼児教育センター
Early Childhood Education Center

30 部局等の所在地案内図

LOCATION OF OFFICES



交通機関案内 TRANSPORTATION

① 福島大学 Fukushima University

JR東北本線「金谷川駅」下車徒歩10分

Take the Tohoku-Line from Fukushima Station to Kanayagawa Station, which takes about 10 minutes. Then about 10 minutes on foot.

② 附属小学校 Elementary School

福島交通福島駅東口バス発着所から市内循環1コース約10分, 「附属小前」下車

Take the "Round 1" course bus at the east side of Fukushima Station, and get off at "Fuzokusho". (It takes 10 minutes)

③ 附属中学校 Junior High School

附属幼稚園 Kindergarten

福島交通福島駅東口バス発着所から伊達・藤田・保原方面行乗車, 約8分, 「東高校前」下車徒歩5分

Take the bus for "Date・Fujita・Hobara" at the east side of Fukushima Station, and get off at "Higashiko". It takes about 8 minutes, then 5 minutes on foot.

④ 附属特別支援学校

Special Needs Education School

福島交通福島駅東口バス発着所から荒井・土湯方面行乗車約15分, 「福島ふそう前」下車徒歩5分

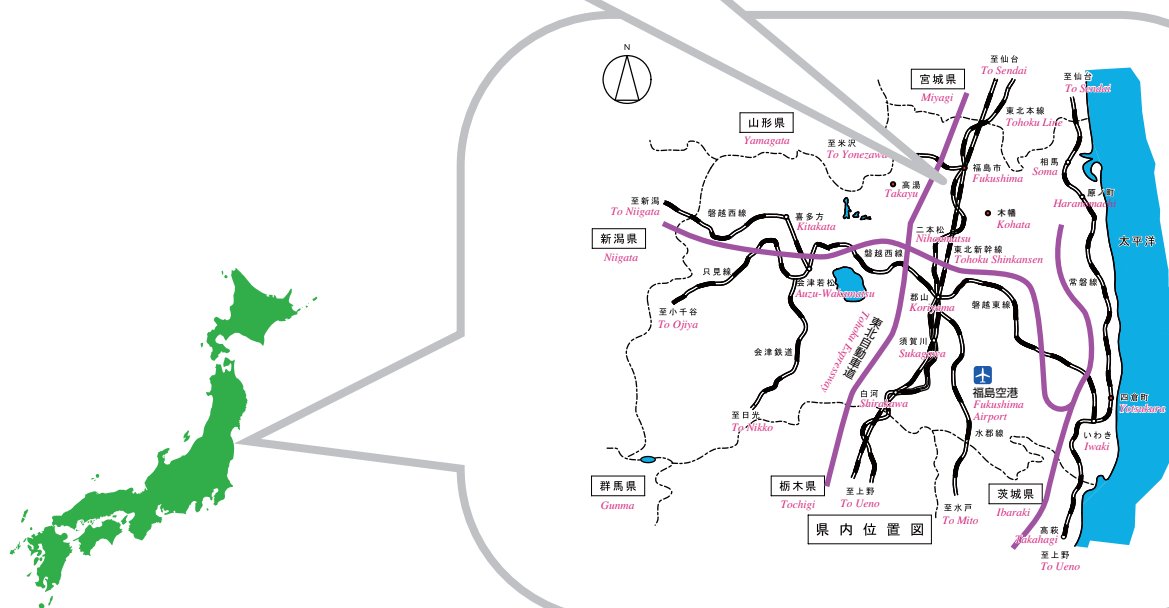
Take the bus for "Arai・Tsuchiyu" at the east side of Fukushima Station, and get off at "Fukushima-Fuso". It takes 15 minutes, then 5 minutes on foot.

⑤ 国際交流会館

International House

福島大学サテライト「街なかランチ舟場」

Fukushima University Satellite「Machinaka Branch FUNABA」



31 部局等の所在地及び電話番号

CONTACT ADDRESSES

2010.5.1

部 局 等 <i>Division</i>		電 話 番 号 <i>Telephone</i>	所 在 地 <i>Address</i>
人文社会科学群	人間発達文化学類 <i>Faculty of Human Development and Culture</i>	024-548-8103	〒960-1296 福島市金谷川1番地
	行政政策学類 <i>Faculty of Administration and Social Sciences</i>	024-548-8253	
	経済経営学類 <i>Faculty of Economics and Business Administration</i>	024-548-8353	
理工学群	共生システム理工学類 <i>Faculty of Symbiotic Systems Science</i>	024-548-5213	
附 属 図 書 館 <i>University Library</i>		024-548-8085	〒960-1293 福島市金谷川1番地
保 健 管 理 セ ン タ ー <i>Healthcare Center</i>		024-548-8068	〒960-1296 福島市金谷川1番地
地 域 創 造 支 援 セ ン タ ー <i>Center for Regional Affairs</i>		024-548-8009	
総 合 情 報 処 理 セ ン タ ー <i>Information Network Center</i>		024-548-8018	
総 合 教 育 研 究 セ ン タ ー <i>Center for Research and Development of Education</i>		024-548-8110	
事 務 局 <i>Administration Bureau</i>	役 員 室	024-548-5224	
	評 価 室	024-548-8382	
	監 査 室	024-548-5193	
	総 務 課	024-548-8006	
	人 事 課	024-548-8007	
	施 設 課	024-548-8021	
	教 務 課	024-548-8053	
	学 生 課	024-548-8061	
	就 職 支 援 室	024-548-8108	
	入 試 課	024-548-8064	
	研究協力課	024-548-8009	
	地域連携課	024-548-8012	
	学術情報課	024-548-8085	
如 月 寮 <i>Kisaragi Dormitory</i>			〒960-1248 福島市金谷川5番地
信 夫 寮 <i>Shinobu Dormitory</i>			
葵 寮 <i>Aoi Dormitory</i>			

※平成12年地名変更 金谷川←松川町浅川字直道

附 属 幼 稚 園 <i>Kindergarten</i>	024-534-7962	〒960-8107 福島市浜田町12番39号
附 属 小 学 校 <i>Elementary School</i>	024-534-6441	〒960-8022 福島市新浜町4番6号
附 属 中 学 校 <i>Junior High School</i>	024-534-6442	〒960-8107 福島市浜田町12番26号
附 属 特 別 支 援 学 校 <i>Special Needs Education School</i>	024-546-0535	〒960-8164 福島市八木田字並柳71番地
国 際 交 流 会 館 <i>International House</i>	024-521-2428	〒960-8103 福島市舟場町4番30号
街 な か プ ラ ン チ 舟 場 <i>Machinaka Branch FUNABA</i>		
如 春 荘 <i>Joshunso</i>		〒960-8003 福島市森合字台13番地9号
艇 庫 <i>Boathouse</i>		〒964-0203 二本松市木幡字西和代191番地9号
桜 木 町 住 宅 <i>Sakuragicho Accommodation</i>		〒960-8133 福島市桜木町8番1号
野 田 住 宅 <i>Noda Accommodation</i>		〒960-8055 福島市野田町五丁目7番
松 浪 住 宅 <i>Matsunami Accommodation</i>		〒960-8114 福島市松浪町1番29号



国立大学法人

福島大学

Fukushima University

<http://www.fukushima-u.ac.jp/>

- 全体の形は、福島大学の頭文字「F」を表している。縦長の長方形は、大地（地域）にしっかりと根を下ろしている様を、二つの躍動感あふれるフォルムは、軽やかで爽やかな風がキャンパスを吹き抜ける様を表している。
- 下の葉は学生の新しい芽吹きを想起させる「若草色」上の葉は変化と広がりを感じさせる「青のグラデーション」
- 二枚の葉は、伝統に根ざした発展と伝統を継承する「人文社会学群」と、新しく創設した「理工学群」を表している。
- 全体として、文理融合による教育重視の人材育成大学の発展への願いを託している。

